

令和 2 年度 事業報告書

社会福祉法人 白河市社会福祉協議会

目 次

	頁
主な事業概要	1
I 総務	
1 会議開催状況	4
2 会員会費の状況	5
3 奉仕銀行	6
4 情報提供	7
5 相談業務の状況	7
II 地域福祉	
1 生活資金貸付事業	9
2 地域福祉活動事業	10
3 日常生活自立支援事業	11
4 福祉教育推進事業	12
5 ボランティア関係事業	12
6 福祉団体等助成事業	13
7 貸出事業	13
8 災害ボランティア	14
III 共同募金	
1 赤い羽根共同募金	15
2 歳末たすけあい募金	15
IV 保育園	
1 白河保育園	16
2 白河みのり保育園	17
V ゲートボール場	
1 すぱーく白河	18
2 すぱーく表郷	18

Ⅵ 老人福祉センター・デイサービスセンター

- | | | |
|---|------------------|----|
| 1 | 中央老人福祉センター指定管理事業 | 20 |
| 2 | デイサービスセンター指定管理事業 | 20 |

Ⅶ 地域包括支援センター

- | | | |
|---|----------------|----|
| 1 | 地域包括支援センター受託事業 | 21 |
|---|----------------|----|

Ⅷ 介護保険

- | | | |
|---|----------|----|
| 1 | 居宅介護支援事業 | 25 |
| 2 | 訪問介護事業 | 27 |
| 3 | 訪問入浴介護事業 | 28 |
| 4 | 通所介護事業 | 29 |

Ⅸ 在宅福祉

- | | | |
|---|-------------|----|
| 1 | 障害福祉サービス | 33 |
| 2 | 身体障害者訪問入浴事業 | 34 |

X その他

- | | | |
|---|---------------------|----|
| 1 | 生活支援相談員事業 | 35 |
| 2 | 福祉団体事務 | 36 |
| 3 | 罹災見舞金支給 | 36 |
| 4 | 百歳高齢者知事賀寿記念品贈呈 | 36 |
| 5 | 白河市介護支援いきいき長寿ポイント事業 | 36 |
| 6 | 白河市生活支援コーディネーター業務 | 36 |
| 7 | 実習生等の受け入れ | 36 |

令和2年度 事業報告

主な事業概要

1. 法人運営事業

(1) 会務運営及び組織体制の強化

三役会（3回）、理事会（5回）、評議員会（5回）、監査会（1回）及び評議員選任・解任委員会（1回）を開催しました。また、三課課長による会議や各課・係において会議を開催し、各種伝達事項の確認や職員間の情報の共有に努めました。その他、新型コロナウイルス感染防止対策として上半期の理事会・評議員会等の各種会議は書面議決とさせていただき、職員については、分散勤務の実施（4～5月）や健康管理自己チェック表を作成し、自己管理に努めました。

(2) 経営基盤の強化

新型コロナウイルス感染症感染防止対策のため本会役職員が出向いて会費・募金等の依頼・募集は実施せず、広報誌「なごやか」及び社協のしごと（第2版）、ホームページ、フェイスブック等にて事業の周知を行い、自主財源の確保に努めました。社会福祉協議会会費、赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金の合計は、概ね前年度並みとなりました。また、本会収入の大半を占める介護保険事業においても概ね前年度並みの利用実績となりました。その他、経費節減及び事務の効率化を図るなど強化に努めました。

2. 第2期白河市地域福祉活動計画の推進

家庭や地域社会の中で共に支え合いながら、誰もが住み慣れた地域で、安心して暮らせる福祉のまちづくりの実現を目指し、平成31年3月に策定した「第2期白河市地域福祉活動計画」に基づき、事業推進に努めました。また、「第2期白河市地域福祉活動計画推進委員会」を設置し、計画の進捗状況の点検、評価を行いました。

第2期白河市地域福祉活動計画推進委員会 開催回数（1回）

3. 地域包括ケアシステム構築に向けた取り組み

白河市生活支援コーディネーター業務を白河市より受託（コーディネーター2名配置）し、生活支援体制整備事業に取り組み、白河市生活支援体制整備推進協議会への参加（1回）、白河・表郷・大信・東地域の第2層協議体（35回）の運営を行い、見守りハンドブックの普及啓発、居場所作り、ボランティアの組織化、地域活動への情報発信、健康体操や有償ボランティア活動の検討等を行いました。

地域包括支援センターにおいては、自立支援・介護予防の観点から定期開催されている自立支援個別会議へ参加しました。また、令和2年7月に大信サブセンターが開所となり、大信地域の相談に対する利便性の向上を図りました。

4. 相談支援事業

(1) 生活資金貸付事業

生活資金貸付に係る相談を行い、2年度は、延べ1,276件の相談がありました。申請は、生活福祉資金貸付事業のみで、申請件数448件中（うち特例申請442件）、承認426件、不承認5件、審査中16件、取下げ1件で、141,326,000円の貸付が承認されました。

(2) 日常生活自立支援事業（あんしんサポート）

新規契約 3 件、解約 3 件で、年度末の契約件数は、10 件となりました。新規申込相談件数で契約にいたらなかったケースは、1 件でした。

5. 福祉教育事業

お年寄りや障がいを持つ人への思いやりの心を育ててもらうため、高齢者疑似体験・点字教室を学校で実施しました。2 年度は、小学校 7 回、中学校 6 回、施設実習生 5 回、計 18 回、396 人が体験しました。

6. ボランティア事業

ボランティア活動支援は継続しましたが、例年実施している各種講座は新型コロナウイルス感染症感染防止対策のため中止しました。

7. 歳末たすけあい募金配分事業

(1) 歳末配食サービス事業

在宅の一人暮らし高齢者で要支援 1・2 または要介護 1・2・3 の認定を受け、介護保険サービスを利用している方を対象に、民生児童委員や介護事業所の協力のもと「おせち詰合せセット」を自宅に届けました。(292 件)

(2) 安心おやすみサービス事業

在宅の要介護者で要介護 4・5 の認定を受け、介護保険サービスを受けている方を対象に、民生児童委員や介護事業所の協力のもと「ボアシート・大判バスタオル・綿毛布・防水シート・介護おむつ・リハビリパンツのうち希望する一品と指定ごみ袋(燃えるゴミ)」を自宅に届けました。(174 件)

8. 保育園事業

保育園事業は、白河保育園定員 120 人(前年度定員 60 人)、白河みのり保育園定員 89 人で、両園とも普通保育をはじめ、延長保育等の事業に取り組みました。

2 年度の延べ園児数は、白河保育園が 1,200 人で前年度より 326 人の増加、白河みのり保育園が 1,077 人で前年度より 100 人の減少となりました。

9. 介護保険事業

介護保険事業は、居宅介護支援事業、訪問介護事業、訪問入浴介護事業、通所介護事業の 4 種のサービス提供を行いました。訪問入浴介護事業を除く事業において前年度を下回る結果となり、特に訪問介護事業においては前年度対比で延べ利用人数 1,061 人減と依然として厳しい状況が続いています。

通所介護事業では、1 月に表郷デイサービスセンターにおいて新型コロナウイルス感染症の感染が確認されたことから約 2 週間の休業を余儀なくされ、事業運営に大きな影響がありました。

東デイサービスセンターにおいては、職員の退職が相次ぎ、人員不足により令和 3 年 1 月から週 6 日運営を週 5 日運営に縮小して運営しています。また、訪問入浴介護事業においても有資格職員の不足から令和 3 年 3 月末日をもって休止することとなりました。介護職員の人員不足は深刻な状況となっています。

(1) 居宅介護支援事業所

居宅介護支援事業所の延べ利用者数は、4,690人で前年度より36人の減少となりました。

13名体制で事業を実施し、職員1名あたりの利用者受持件数は約30人となりました。

(2) 訪問介護事業所

訪問介護事業所の延べ利用者数は、8,744人で前年度より1,061人の減少となりました。

内訳は、白河・大信地域1,350人の減少、表郷・東地域で289人の増加となりました。

(3) 訪問入浴介護事業所

訪問入浴介護事業所の延べ利用者数は、484人で前年度より52人の増加となりました。

しかし、職員の定年や介護職員不足により、令和3年3月31日をもって1年間の休止としました。

(4) 通所介護事業所

通所介護事業所の延べ利用者数は、32,343人で前年度より628人の減少となりました。

中央デイサービスセンターは前年度実績を上回りましたが、表郷・大信各デイサービスセンターが大きく減少しました。表郷デイサービスセンターでは新型コロナウイルス感染症の感染の影響が1月、2月にあり減少し、大信デイサービスセンターでは毎日利用されていた方の死亡・入所・入院等により減少となりました。

なお、新型コロナウイルス感染症対策強化の一環として、ボランティアや実習の受け入れについては、感染が収束するまでの間は中止としています。

10. 主な事業実績一覧

年 月 日	事 業 名 等	場 所
令和2年 4月 1日	白河保育園入園式	白河保育園
4月 1日	白河みのり保育園入園式	白河みのり保育園
5月22日	監査会	白河市中央老人福祉センター
6月 1日	第1回三役会	白河市中央老人福祉センター
6月11日	第1回評議員選任・解任委員会	白河市中央老人福祉センター
10月 3日	白河保育園運動会	白河保育園
10月 3日	白河みのり保育園運動会	白河みのり保育園
12月10日	保育所指導監査	白河保育園
12月18日	保育所指導監査	白河みのり保育園
12月15日	第2回三役会	白河市中央老人福祉センター
12月24日	第4回理事会（第1～3回は書面）	白河市中央老人福祉センター
令和3年 1月14日	第4回評議員会（第1～3回は書面）	白河市中央老人福祉センター
1月22日	令和2年度社会福祉法人監査	白河市中央老人福祉センター
3月11日	第3回三役会	白河市中央老人福祉センター
3月18日	第5回理事会	白河市中央老人福祉センター
3月19日	白河保育園卒園式	白河保育園
3月19日	白河みのり保育園卒園式	白河みのり保育園
3月23日	第2期白河市地域福祉活動計画推進委員会	白河市中央老人福祉センター
3月25日	第5回評議員会	白河市中央老人福祉センター

I 総務

1 会議開催状況

(1) 三役会

【第1回】令和2年6月1日（出席：会長 副会長2名 常務理事）

第2回理事会及び第2回評議員会について

新型コロナウイルス関係の対応について

白河市地域包括支援センター大信サブセンターについて

旧白河保育園売却について

【第2回】令和2年12月15日（出席：会長 副会長2名 常務理事）

第4回理事会及び第4回評議員会について

資産総額の変更登記について

令和元年度決算訂正について

【第3回】令和3年3月11日（出席：会長 副会長2名 常務理事）

第5回理事会及び第5回評議員会について

(2) 理事会

【第1回】令和2年4月 書面決議（同意：理事13名 確認：監事2名）

議案第1号 専決処分の承認について

議案第2号 基本財産（土地・建物）の処分について

議案第3号 定款の一部改正について

理事会議案第1号 令和2年度第1回評議員会について

【第2回】令和2年6月 書面決議（同意：理事13名 確認：監事2名）

議案第4号 令和元年度事業報告について

議案第5号 令和元年度決算について

議案第6号 令和2年度6月補正予算について

理事会議案第2号 令和2年度定時評議員会の開催について

理事会議案第3号 評議員候補者の推薦について

【第3回】令和2年7月 書面決議（同意：理事13名 確認：監事2名）

議案第7号 令和元年度決算訂正について

理事会議案第4号 令和2年度第3回評議員会の開催について

【第4回】令和2年12月24日（出席：理事13名 監事2名）

議案第8号 令和元年度決算訂正について

議案第9号 令和2年度12月補正予算について

理事会議案第5号 令和元年度第2回評議員会の開催について

理事会議案第6号 諸規程の一部改正について

理事会報告第1号 専決事項の報告について

理事会報告第2号 職務執行状況報告について

【第5回】令和3年3月18日（理事11名 監事2名）

議案第10号 令和2年度3月補正予算について

議案第11号 定款・諸規程の一部改正について
議案第12号 訪問入浴介護事業の休止について
議案第13号 令和3年度事業計画について
議案第14号 令和3年度当初予算について
理事会議案第7号 令和2年度第5回評議員会の開催について

(3) 評議員会

【第1回】令和2年4月 書面決議（同意：評議員27名）

議案第1号 専決処分の承認について
議案第2号 基本財産（土地・建物）の処分について
議案第3号 定款の一部改正について

【第2回】令和2年6月 書面決議（同意：評議員27名）

議案第4号 令和元年度事業報告について
議案第5号 令和元年度決算について
議案第6号 令和2年度6月補正予算について

【第3回】令和2年7月 書面決議（同意：評議員27名）

議案第7号 令和元年度決算訂正について

【第4回】令和3年1月14日（出席：評議員21名 理事2名）

議案第8号 令和元年度決算訂正について
議案第9号 令和2年度12月補正予算について

【第5回】令和3年3月25日（出席：評議員21名 理事2名）

議案第10号 令和2年度3月補正予算について
議案第11号 定款・諸規程の一部改正について
議案第12号 訪問入浴介護事業の休止について
議案第13号 令和3年度事業計画について
議案第14号 令和3年度当初予算について
評議員会議案第1号 理事の選任について

(4) 監査会

【決算監査】令和2年5月25日（出席：監事2名）

監査事項 令和元年度業務執行状況及び財産状況

(5) 評議員選任・解任委員会

【第1回】令和2年6月11日（出席：委員4名）

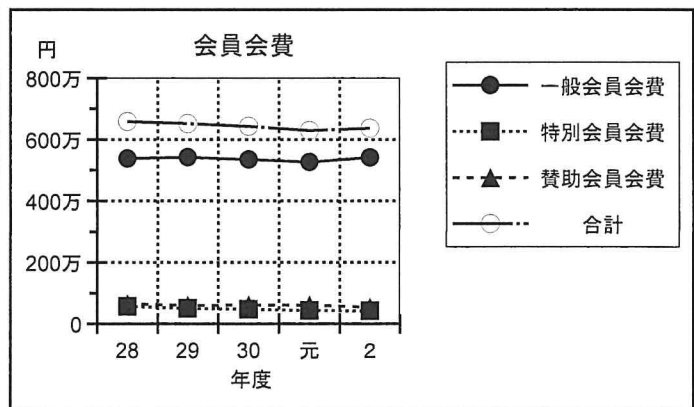
委員会議案第1号 評議員の選任について

2 会員会費の状況

社協会員会費について、一般会員会費400円、特別会員会費1,000円（1口）、賛助会員会費5,000円（1口）をお願いしました。2年度の会費合計は、6,359,025円となりました。

(単位：円)

年度	2	元	増減
一般会員会費	5,413,100	5,260,100	▲ 153,000
特別会員会費	415,925	427,000	▲ 11,075
賛助会員会費	530,000	605,000	▲ 75,000
合計	6,359,025	6,292,100	▲ 66,925



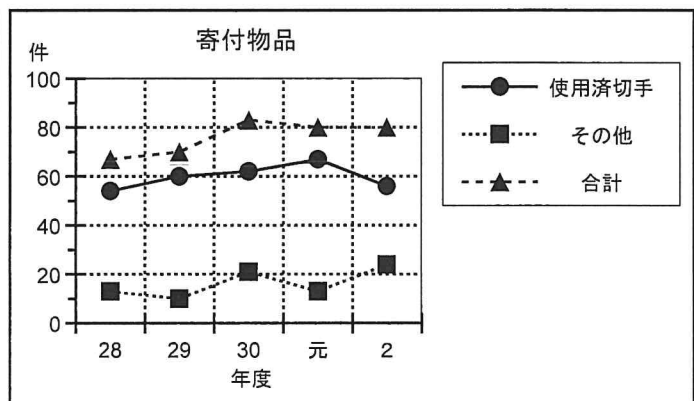
3 奉仕銀行

(1) 寄付物品

市民の方々から社会福祉活動に役立ててほしいと使用済切手やタオル等の寄付が、2年度は、80件ありました。

(単位：件)

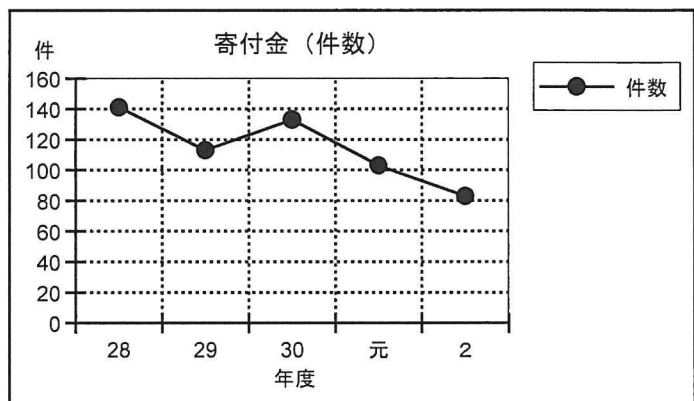
年度	2	元	増減
使用済切手	56	67	▲ 11
その他	24	13	▲ 11
合計	80	80	0

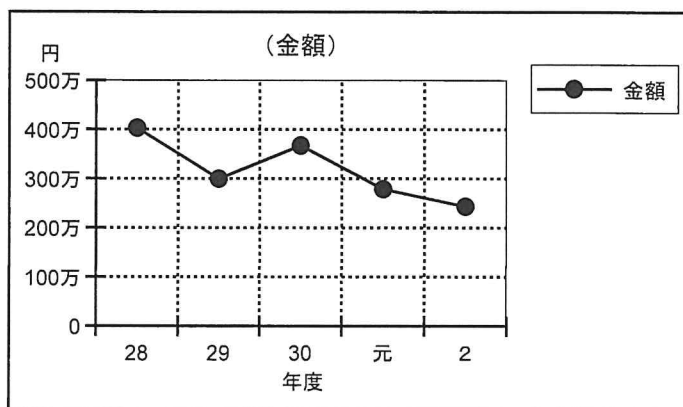


(2) 寄付金

御遺志等により社会福祉活動に役立てていただきたいと本会に寄付されたものです。2年度は、83件、2,432,220円、2,784,820円の寄付金がありました。

年度	2	元	増減
件数(件)	83	103	▲ 20
金額(円)	2,432,220	2,784,820	▲ 352,600





4 情報提供

多くの市民の方々に事業内容を知っていただけるよう白河市社協だより「なごやか」、ボランティア情報紙「ささえあい」の発行及びホームページやフェイスブックによる情報提供に努めました。また、ホームページのリニューアルを行いました。

○白河市社協だより「なごやか」(第53・54・55・56号)

発行回数 年4回

配布先 市内各世帯・県内関係機関

印刷部数 20,500部/各号

○ボランティア情報紙「ささえあい」(第13・14号)

発行回数 年2回

配布先 市内各世帯・県内関係機関

印刷部数 20,500部/各号

○声の広報(視覚障がい者へ広報の音訳CD貸出事業)

朗読ボランティアグループ「さつき会」が作成した音訳CD(白河市社協だより「なごやか」・広報「しらかわ」)の貸出を行いました(利用実人数4人)。

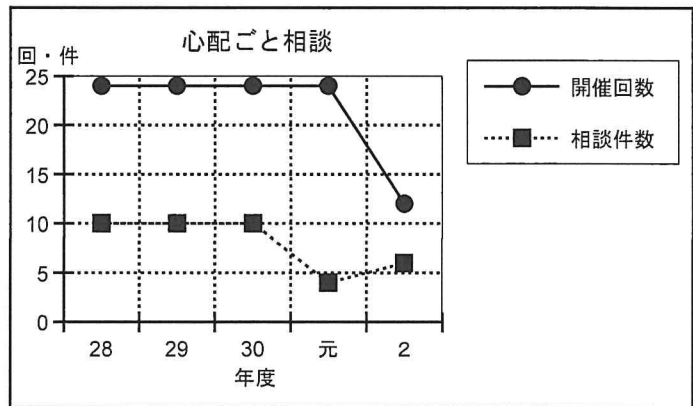
5 相談業務の状況

日常生活の中で起こるあらゆる悩みごとの相談に応じ、その助言や援助を行いました。

(1) 心配ごと相談事業

本会が設置主体となり、毎月第2・第4火曜日の午前10時から正午までの2時間、市中央老人福祉センターを会場に実施しました。新型コロナウイルス感染症感染防止対策のため、9月までは本会職員、10月からは民生児童委員等が相談にあたりました。2年度は24回開催し、6件の相談がありました。

年度	2	元	増減
開催回数(回)	24	24	0
相談件数(件)	6	4	2
(相談内訳) (単位:件)			
生計	0	0	0
住宅	0	0	0
家族	2	0	2
離婚	0	1	▲ 1
医療	0	0	0
人権・法律	0	0	0
財産	0	1	▲ 1
障害者(児)福祉	0	0	0
老人福祉	0	0	0
苦情	1	0	1
その他	3	2	1



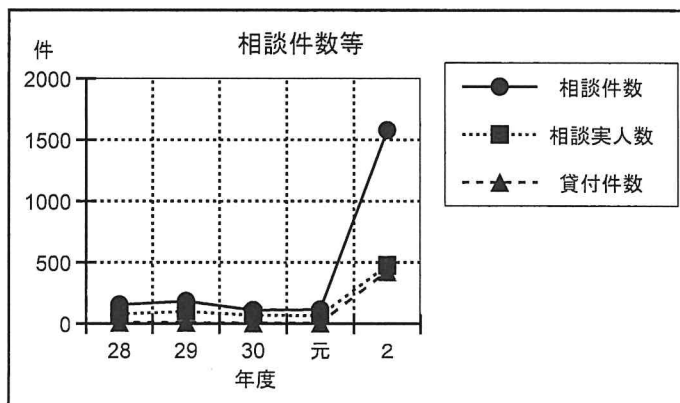
Ⅱ 地域福祉

1 生活資金貸付事業

(1) 生活資金相談件数

生活困窮者や日常生活の維持が困難な世帯等に対し、生活資金貸付に係る相談を行いました。また、相談内容により生活困窮者自立支援事業やひとり親家庭支援事業を行う関係機関へつなぎ、連携に努めました。2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う特例貸付が大幅に増加し、延べ1,577件の相談がありました。

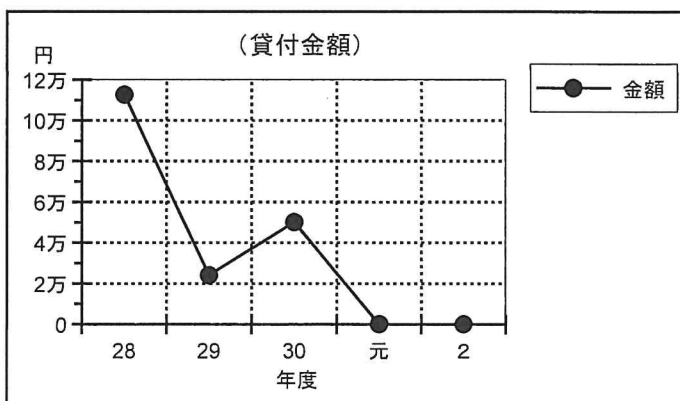
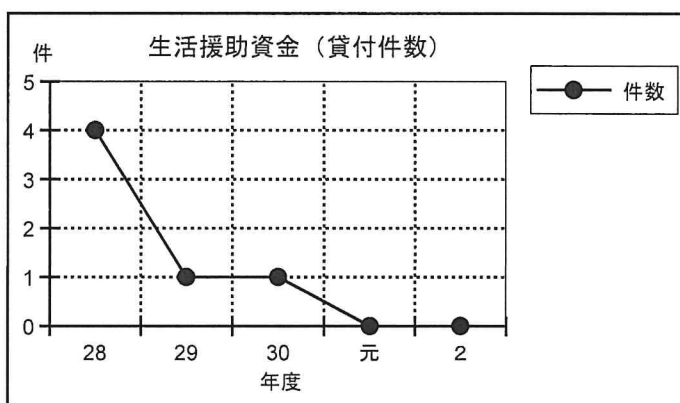
年度	2	元	増減
相談件数(件)	1,577	117	1,460
(貸付相談)	1,564	79	1,485
(償還相談)	2	22	▲ 20
(その他)	11	16	▲ 5
相談実人数(人)	475	67	408
貸付件数(件)	426	7	419



(2) 生活援助資金貸付事業 (独自事業)

低所得者世帯へ一時的な生活資金貸付の相談支援を行いました。2年度の申請はありませんでした。

年度	2	元	増減
件数(件)	0	0	0
金額(円)	0	0	0



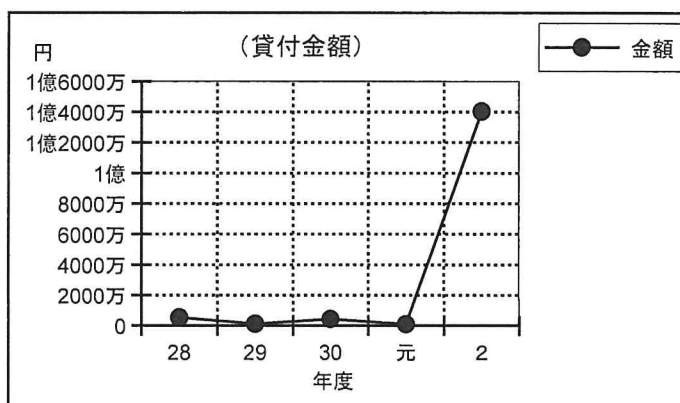
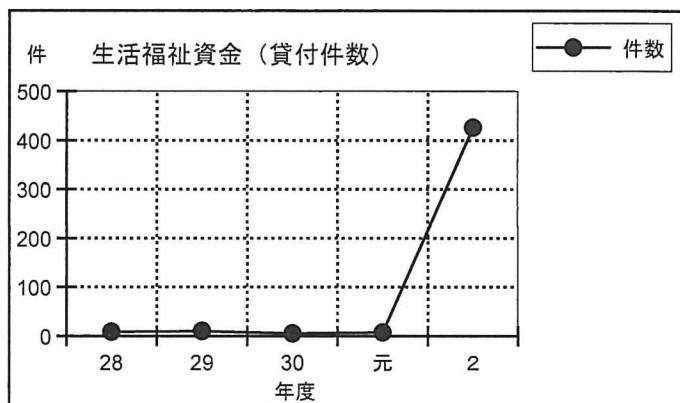
(3) 生活福祉資金貸付事業（受託事業）

福島県社会福祉協議会より受託して貸付事業を行いました。事業の内容は、他の貸付制度が利用できない低所得者世帯や新型コロナウイルスの影響により生活資金に困っている方等の生活の安定を目的に、資金貸付の相談支援を行いました。2年度は、申請件数448件中426件（不承認5件 審査中16件 取下げ1件）、141,326,000円の貸付が承認されました。

年度	2	元	増減
件数(件)	426	7	419
金額(円)	141,326,000	842,000	140,484,000

(内訳)

通常貸付 6件 1,000,000円
 特例貸付 420件 140,326,000円



2 地域福祉活動事業

(1) 少年少女球技大会

白河地域青少年育成市民会議主催の少年少女競技（球技）大会に協賛し、賞品を提供しました。

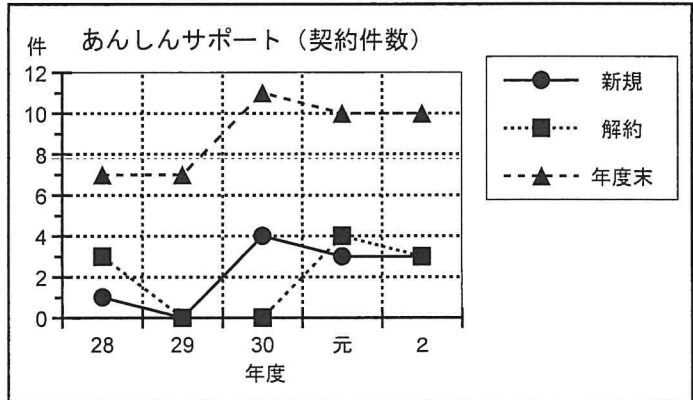
学 校 名	開 催 日	参加児童数（人）
五 箇 小 学 校	7 月 2 5 日	7 7
合 計		7 7

3 日常生活自立支援事業(あんしんサポート)(受託事業)

福島県社会福祉協議会からの受託事業として、認知症高齢者等を対象に福祉サービス利用の援助等を行いました。2年度は、新規契約が3件ありました。

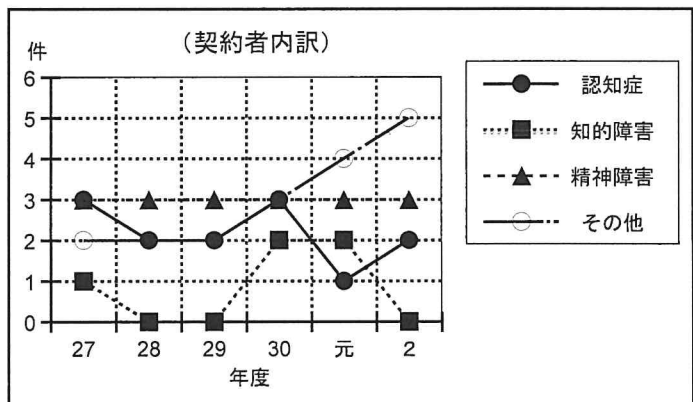
契約件数 (単位：件)

年度	2	元	増減
新規契約	3	3	0
解約	3	4	▲1
年度末契約件数	10	10	0



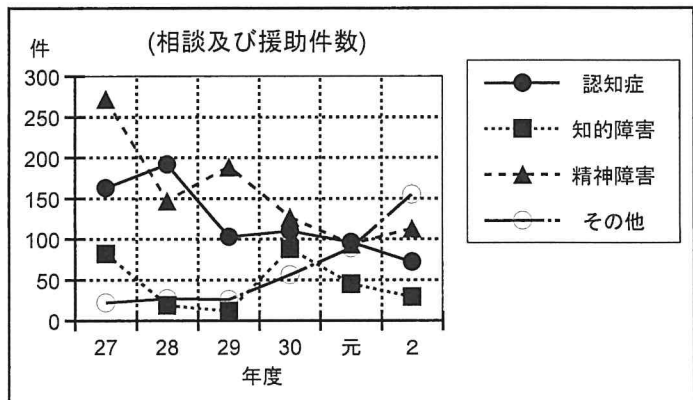
契約者内訳 (単位：件)

年度	2	元	増減
認知症高齢者	2	1	1
知的障害者	0	2	▲2
精神障害者	3	3	0
その他	5	4	1
合計	10	10	0



相談問合せ及び援助件数 (単位：件)

年度	2	元	増減
認知症高齢者	72	96	▲24
知的障害者	29	45	▲16
精神障害者	113	94	19
その他	155	89	66
合計	369	324	45

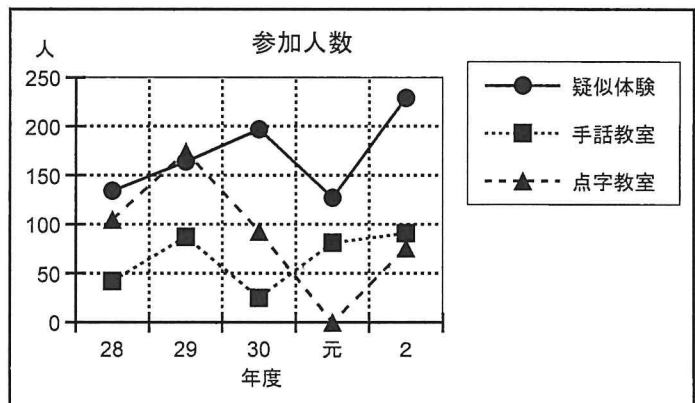
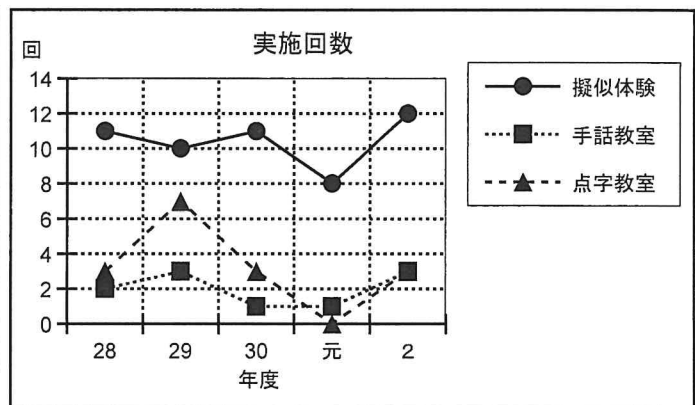


4 福祉教育推進事業

(1) 高齢者疑似体験・手話教室・点字教室

お年寄りや障がいを持つ人への思いやりの心を育ててもらうため、学校や実習で実施しました。2年度は、小学校7回、中学校6回、実習生5回の計18回、396人が体験しました。

年度	2	元	増減
(高齢者疑似体験)			
実施回数(回)	12	8	4
人数(人)	229	127	102
(手話教室)			
実施回数(回)	3	1	2
人数(人)	91	81	10
(点字教室)			
実施回数(回)	3	0	3
人数(人)	76	0	76



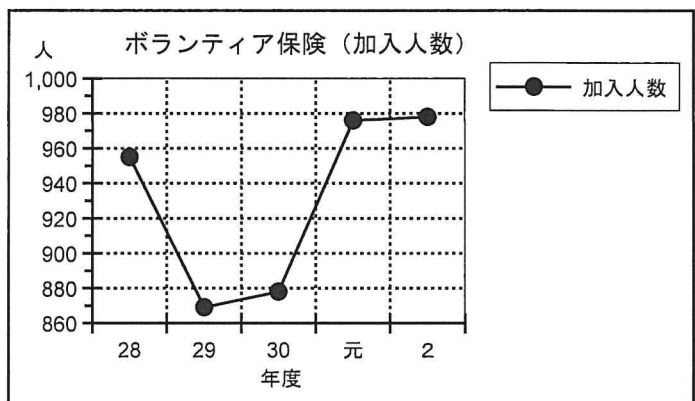
5 ボランティア関係事業

(1) ボランティア活動保険の加入促進

本会ボランティアセンターに登録しているボランティアまたはボランティアグループの方々が加入することができます。2年度は、978人の保険加入がありました。

(単位：人)

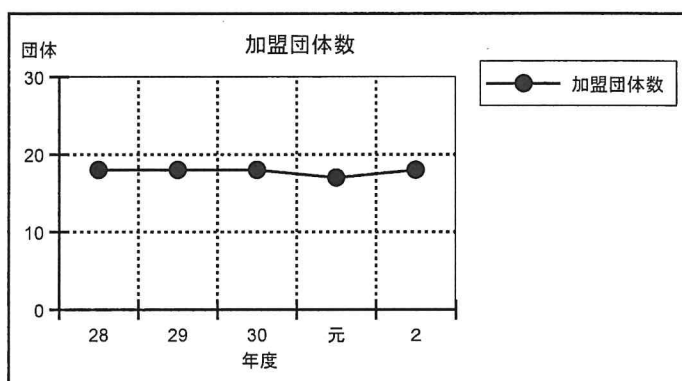
年度	2	元	増減
加入人数	978	976	2



(2) ボランティア団体等の活動状況

白河市ボランティア連絡協議会は、各団体がそれぞれの場所で自分たちの目的に合ったボランティア活動を行っている18団体が登録して組織された団体で、本会に事務局があります。全体で活動を行うのは、福祉まつり・研修会等の年数回ですが、交流活動時には、お互いに紹介し合い、お互いの活動を助け合える組織となっています。

年度	2	元	増減
加盟団体数(団体)	18	17	1
加盟人数(人)	461	504	▲ 43
活動回数(回)	6	27	▲ 21
活動人数(人)	24	316	▲ 292



6 福祉団体等助成事業

福祉団体等の活動に対し助成事業を行いました。

白河市ボランティア連絡協議会

白河市手をつなぐ親の会

大信手をつなぐ親の会

大信赤十字奉仕団

白河傾聴ボランティアいろいろの会

白河手話サークル草原

大屋小学校(ボランティア協力指定校)

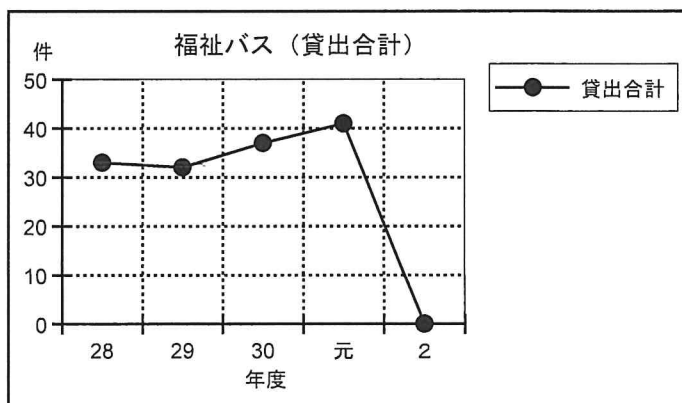
7 貸出事業

福祉活動及び日常生活の利便性を考慮し、福祉バス、車いす、テントの貸出しを行いました。

(1) 福祉バス貸出件数 (新型コロナウイルス感染症感染防止対策のため、貸出しを中止しました。)

(単位：件)

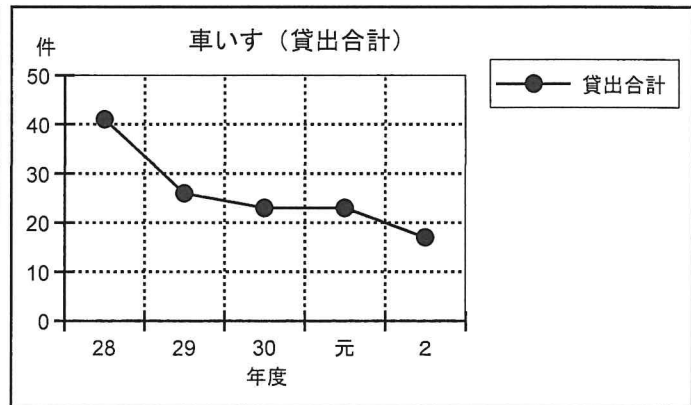
年度	2	元	増減
大型バス	0	22	▲ 22
マイクロバス	0	19	▲ 19
合計	0	41	▲ 41



(2) 車いす貸出件数

(単位：件)

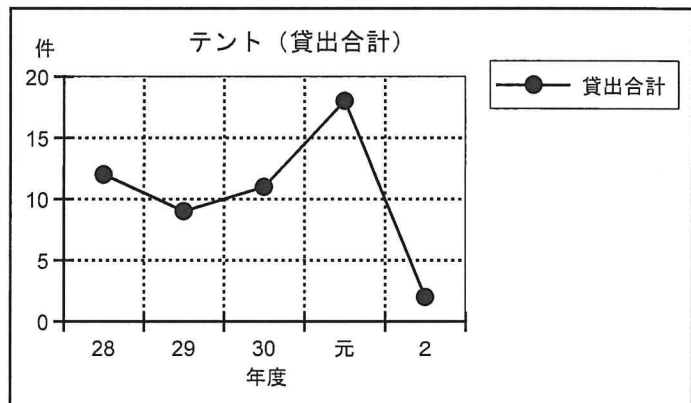
年度	2	元	増減
白河事務所	9	12	▲ 3
表郷事務所	3	6	▲ 3
大信事務所	2	1	1
東事務所	3	4	▲ 1
合計	17	23	▲ 6



(3) テント貸出件数

(単位：件)

年度	2	元	増減
白河事務所	0	8	▲ 8
表郷事務所	0	4	▲ 4
大信事務所	2	5	▲ 3
東事務所	0	1	▲ 1
合計	2	18	▲ 16



8 災害ボランティア活動支援体制の取り組み

平時から災害に備えるため、出前講座形式による災害時炊き出し訓練等を行っておりますが、新型コロナウイルス感染症感染防止対策のため実施しませんでした。

なお、災害準備積立金（令和2年度末積立金残高600,000円）の積み立てを行いました。

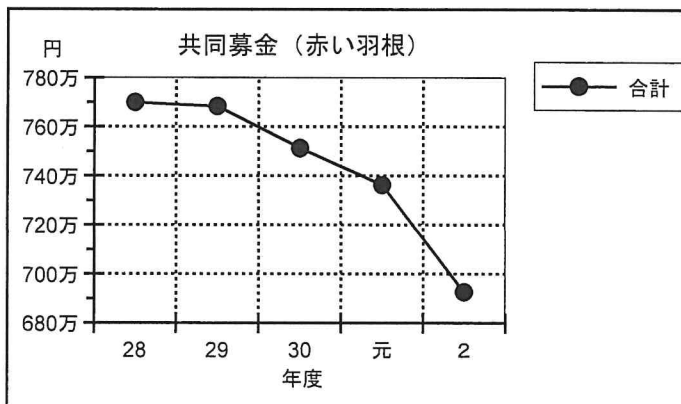
Ⅲ 共同募金

1 赤い羽根共同募金

2年度（第74回）共同募金運動は、10月1日から3月31日までの6ヵ月間行われました。2年度の募金合計は、6,925,740円、前年度対比で436,570円の減少となりました。

(単位：円)

年度	2	元	増減
目標額	7,200,000	7,200,000	0
目標達成率	96.2%	102.3%	
戸別募金	5,972,700	5,795,850	▲176,850
街頭募金	0	102,065	▲102,065
法人募金	800,000	900,000	▲100,000
学校募金	115,100	133,128	▲18,028
職域募金	20,940	156,237	▲135,297
イベント募金	0	231,639	▲231,639
個人募金	0	1,702	▲1,702
その他の募金	17,000	41,689	▲24,689
合計	6,925,740	7,362,310	▲436,570

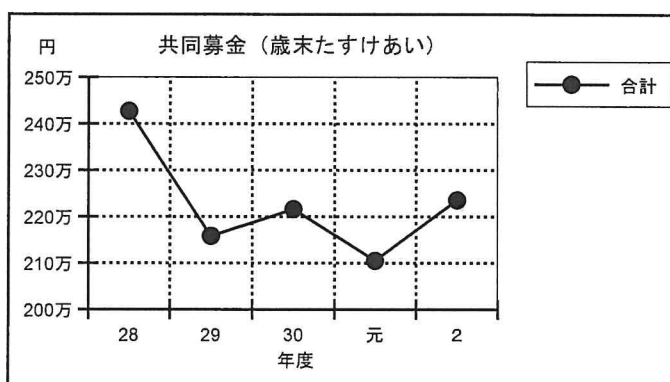


2 歳末たすけあい募金

歳末たすけあい募金運動は、12月1日から31日までの1ヵ月間行われました。2年度の募金合計は、2,235,424円、前年度対比で130,883円の増加となりました。

(単位：円)

年度	2	元	増減
目標額	2,000,000	2,000,000	0
目標達成率	111.8%	105.2%	
戸別募金	2,075,120	2,018,620	▲56,500
街頭募金	0	0	0
法人募金	0	0	0
学校募金	0	0	0
個人募金	0	150	▲150
職域募金	140,260	0	▲140,260
イベント募金	9,748	0	▲9,748
その他の募金	10,296	85,771	▲75,475
合計	2,235,424	2,104,541	▲130,883



Ⅳ 保育園

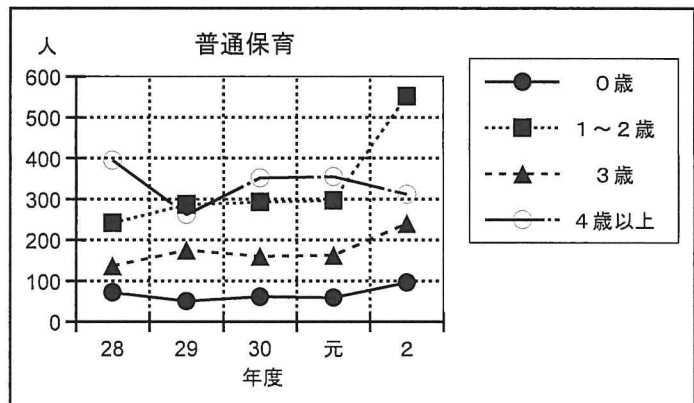
1 白河保育園

(1) 普通保育（午前8時30分～午後4時30分）

白河保育園では、子どもの健全な心身の発達を図ることを目的として、家庭や地域との連携を図りながら、子育て及び保護者に対する支援を行いました。なお、令和2年4月1日より、定員を60人から120人に変更し、登録延べ園児数は1,200人、前年度対比で326人の増加となりました。

(単位：人)

年度	2	元	増減
0歳	96	59	37
1～2歳	552	297	255
3歳	240	163	77
4歳以上	312	355	▲ 43
合計	1,200	874	326

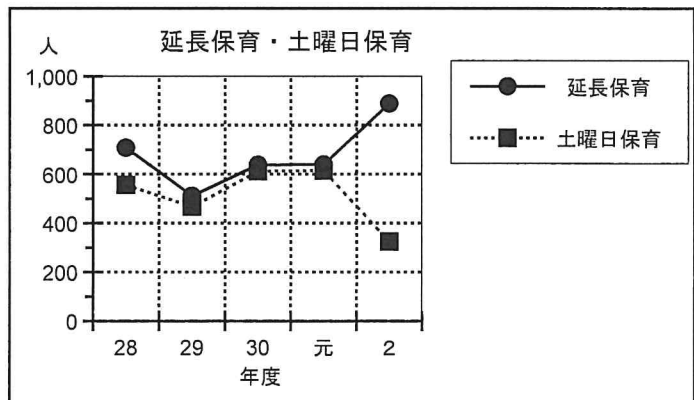


(2) 延長保育・土曜日保育

保護者の就労形態の多様化に対応するため延長保育及び土曜日保育を行いました。2年度は、延長保育888人、土曜日保育は325人の利用となりました。

(単位：人)

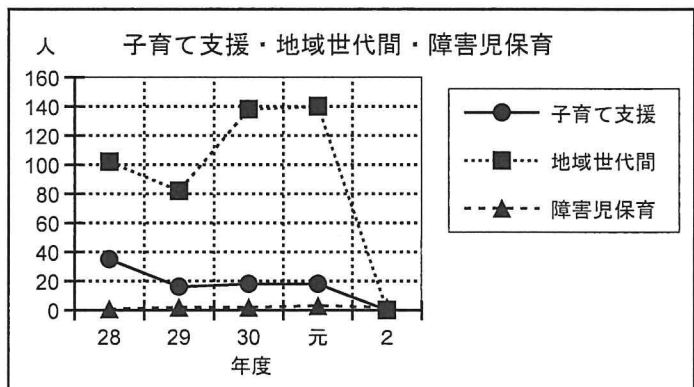
年度	2	元	増減
延長保育	888	640	248
土曜日保育	325	615	▲ 290



(3) 子育て支援事業・地域世代間交流事業・障害児保育

(単位：人)

年度	2	元	増減
子育て支援事業	0	18	▲ 18
地域世代間交流事業	0	140	▲ 140
障害児保育	2	3	▲ 1



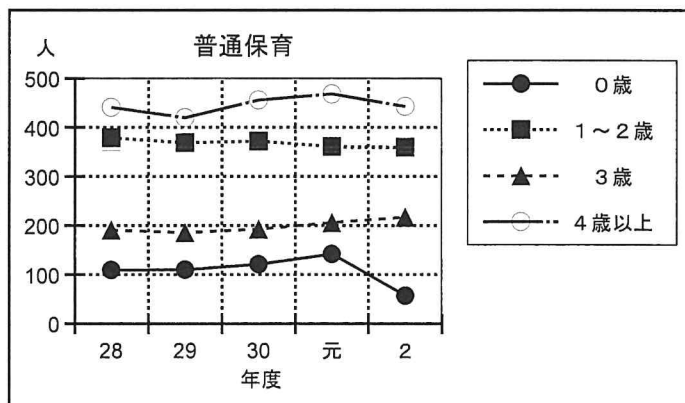
2 白河みのり保育園

(1) 普通保育（午前8時30分～午後4時30分）

白河みのり保育園では、子どもの健全な心身の発達を図ることを目的として、家庭や地域との連携を図りながら、子育て及び保護者に対する支援を行いました。2年度の登録延べ園児数は、1,077人、前年度対比で100人の減少となりました。

(単位：人)

年度	2	元	増減
0歳	57	142	▲ 85
1～2歳	360	361	▲ 1
3歳	217	206	11
4歳以上	443	468	▲ 25
合計	1,077	1,177	▲ 100

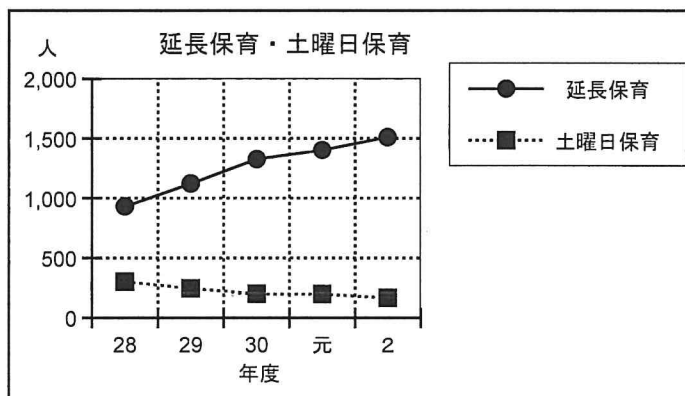


(2) 延長保育・土曜日保育

保護者の就労形態の多様化等に対応するため延長保育及び土曜日保育を行いました。2年度は、延長保育1,511人、土曜日保育は166人の利用となりました。

(単位：人)

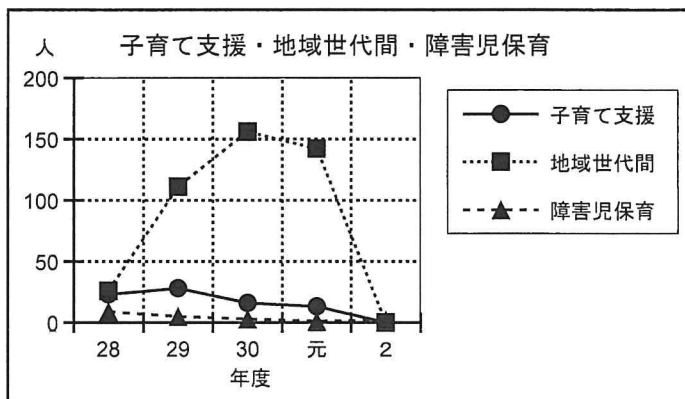
年度	2	元	増減
延長保育	1,511	1,402	109
土曜日保育	166	199	▲ 33



(3) 子育て支援事業・地域世代間交流事業・障害児保育

(単位：人)

年度	2	元	増減
子育て支援事業	0	13	▲ 13
地域世代間交流事業	0	142	▲ 142
障害児保育	2	1	1



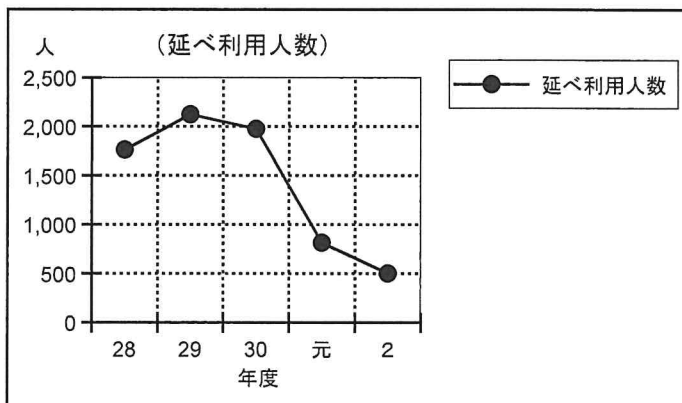
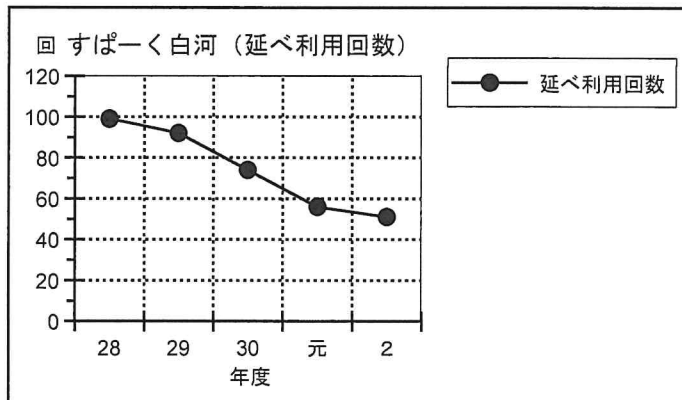
V ゲートボール場

新型コロナウイルス感染症感染防止対策のため、令和2年4月10日から5月22日まで休館、令和3年1月23日から2月14日まで利用制限を実施しました。

1 すぱーく白河

本施設は、(公財)日本財団及び白河市の補助で平成3年度に建設され、白河市の補助金及び利用料により運営を行いました。2年度は、延べ利用回数51回、延べ利用人数500人となりました。

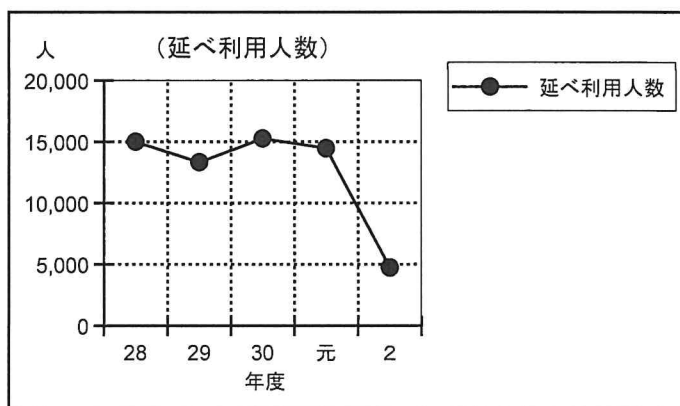
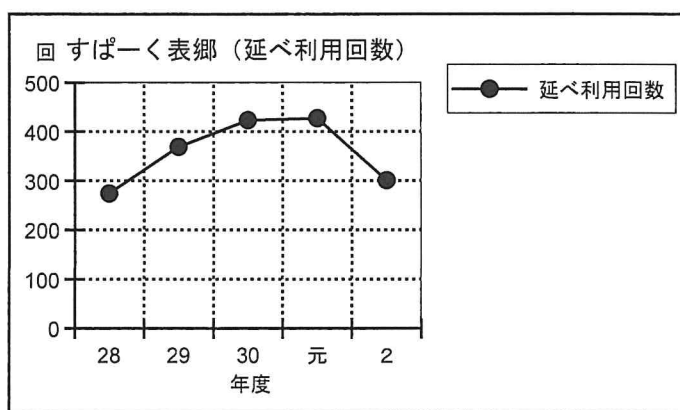
年度	2	元	増減
延利用回数(回)	51	56	▲ 5
延利用人数(人)	500	815	▲ 315



2 すぱーく表郷

本施設は、(公財)日本財団及び白河市(旧表郷村)の補助で平成8年度に建設され、白河市の補助金と利用料で運営を行いました。2年度は、延べ利用回数301回、延べ利用人数4,730人となりました。

年度	2	元	増減
延利用回数(回)	301	427	▲ 126
延利用人数(人)	4,730	14,456	▲ 9,726



VI 老人福祉センター・デイサービスセンター

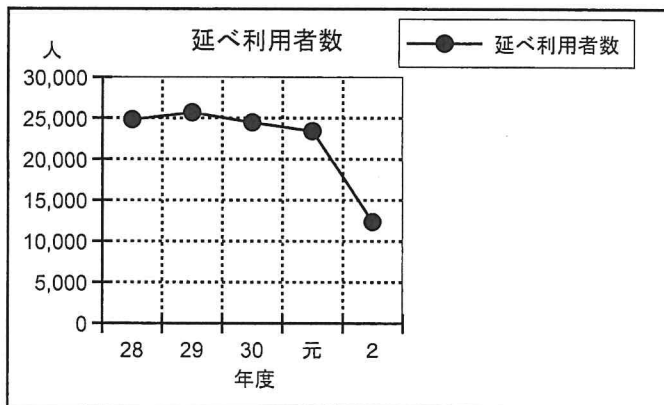
1 中央老人福祉センター指定管理事業

白河市より指定管理を受けて運営しました。2年度の延べ利用者数は、12,349人と前年度対比で11,071人の減少となりました。

なお、新型コロナウイルス感染症感染防止対策の一環として、4月8日から貸室や入浴の利用を一部制限しました。

(単位：人)

年度	2	元	増減
入浴利用者	5,452	8,910	▲ 3,458
会議室等利用者	6,897	14,510	▲ 7,613
合計	12,349	23,420	▲ 11,071



2 デイサービスセンター指定管理事業

白河市より白河市中心中央デイサービスセンター・白河市表郷デイサービスセンター・白河市大信デイサービスセンター・白河市東デイサービスセンター4箇所の指定管理を受けて運営しました。主な実績は、29～32頁の通所介護事業実績のとおりです。

VII 地域包括支援センター

1 地域包括支援センター受託事業

本事業は、白河市からの受託事業として、高齢者が住み慣れた地域で尊厳あるその人らしい生活を送ることができるよう、可能な限り要介護状態にならないように予防対策から介護・医療サービス等の多様なサービスについての高齢者の総合相談窓口として事業を行いました。

また、令和2年7月に大信サブセンターが開所となり、地域包括支援センター職員が交代で常駐しています。

(1) 白河市地域包括支援センター

(担当圏域)・中央中学校圏域のうち第一小学校区及び第三小学校区

・東北中学校圏域

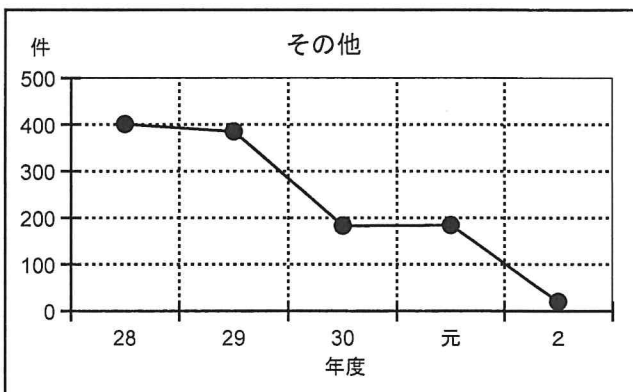
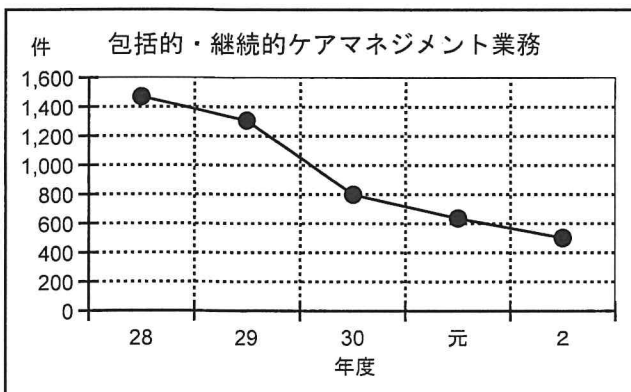
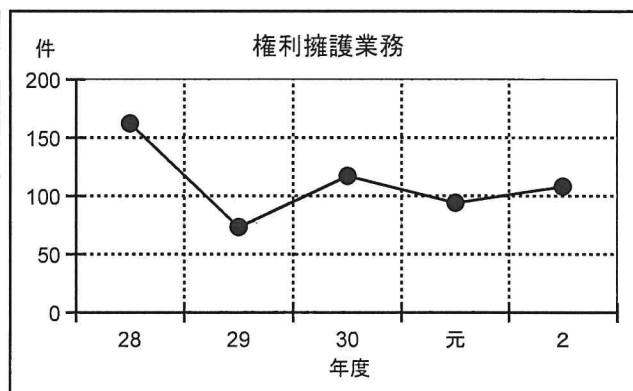
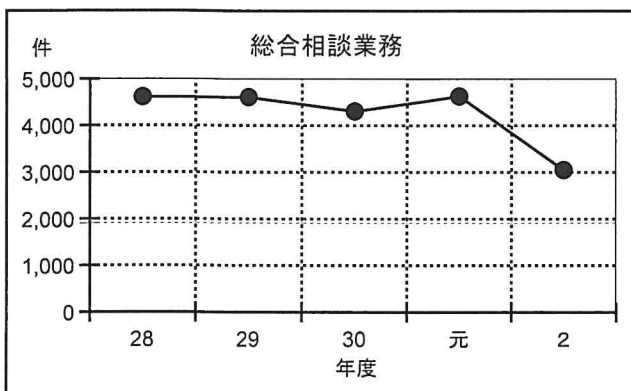
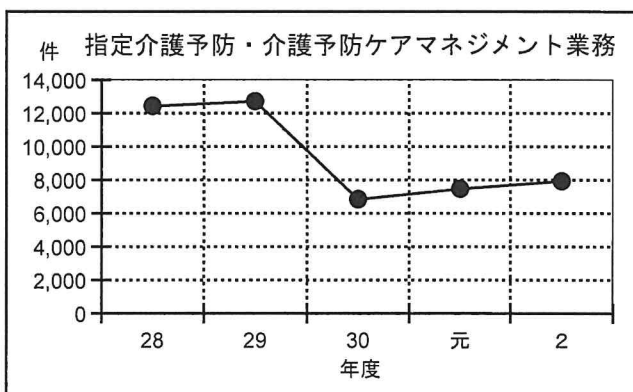
・大信中学校圏域(大信サブセンター)

①業務対応件数

年度	2	元	増減
指定介護予防※1	7,926	7,458	468
総合相談業務	3,048	4,629	▲ 1,581
権利擁護業務	108	94	14
包括的・継続的※2	500	635	▲ 135
その他	20	184	▲ 164
合計	11,602	13,000	▲ 1,398

※1 指定介護予防・介護予防ケアマネジメント業務

※2 包括的・継続的ケアマネジメント業務

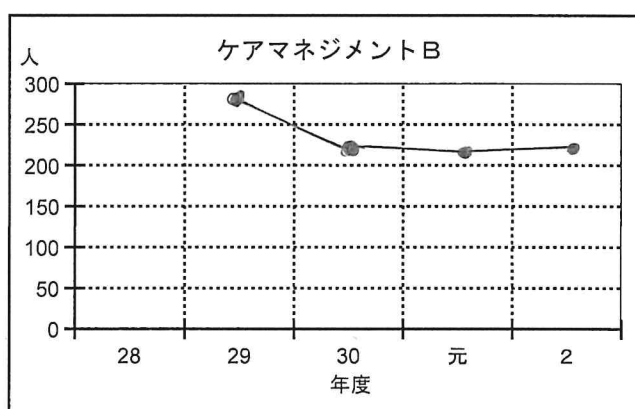
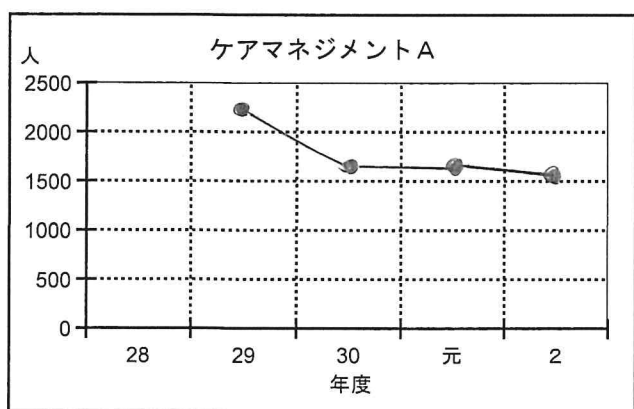
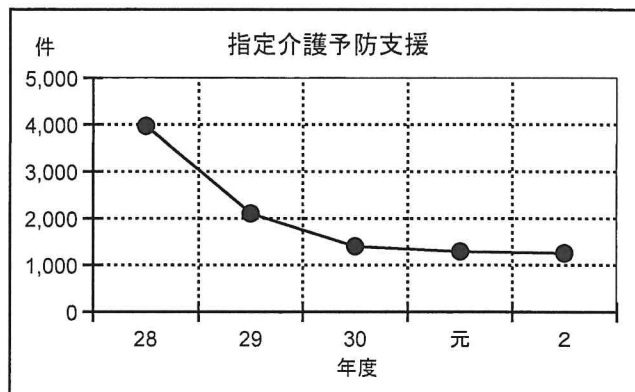


②給付管理業務

要支援認定者及び介護予防・日常生活支援総合事業の対象者の給付管理業務を行いました。2年度の実績は2,990件となりました。

(単位: 件)

年度	2	元	増減
指定介護予防支援	1,254	1,290	▲ 36
ケアマネジメントA	1,518	1,671	▲ 153
ケアマネジメントB	218	216	2
合計	2,990	3,177	▲ 187



③白河市認知症高齢者等徘徊SOSネットワーク事業

この事業は、認知症の高齢者が行方不明になった時、警察と連携し、地域の方や関係機関の協力を得て地域ぐるみで早期発見をするしくみです。2年度は、利用登録者51件、協力事業者登録7件、協力者登録319件、搜索依頼件数3件で3名とも無事に保護されました。

(単位: 件)

年度	2	元	増減
利用登録者	51	40	11
協力事業者	7	7	0
協力者	319	317	2
搜索依頼数	3	2	1

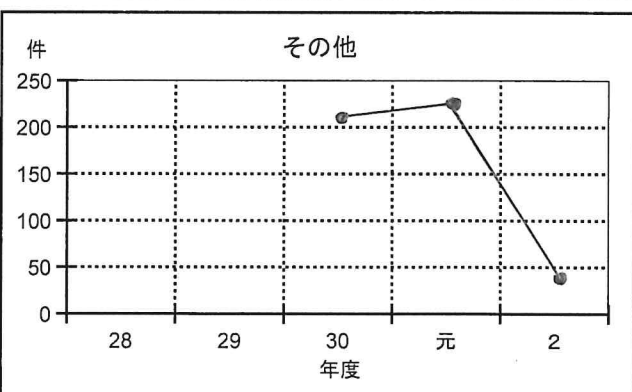
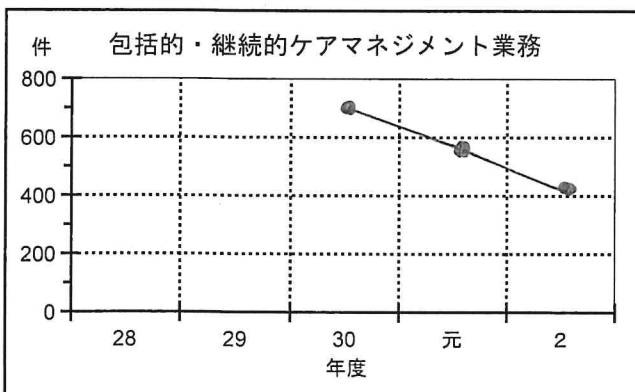
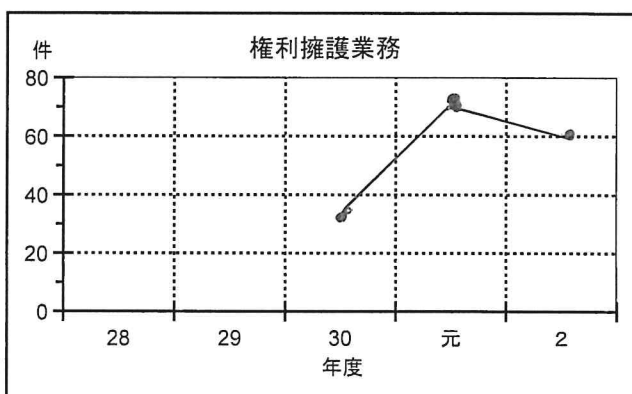
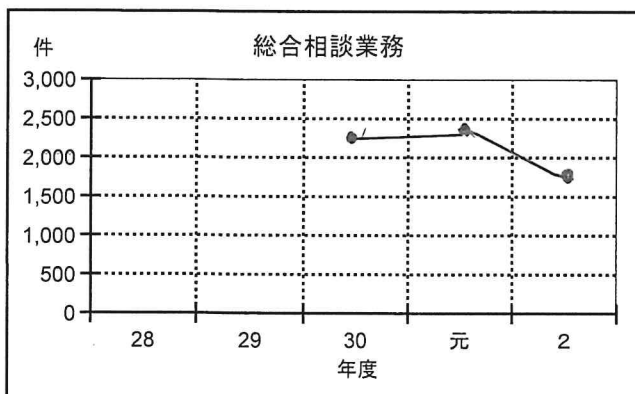
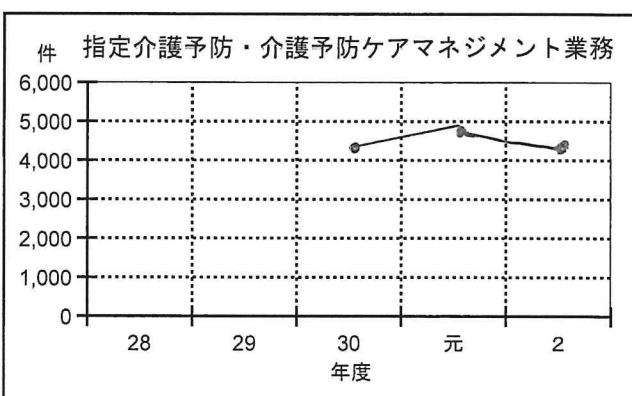
(2) 白河市西部地域包括支援センター
(担当圏域)・白河第二中学校圏域

①業務対応件数

年度	2	元	増減
指定介護予防※1	4,511	4,850	▲ 339
総合相談業務	1,788	2,411	▲ 623
権利擁護業務	61	70	▲ 9
包括的・継続的※2	412	579	▲ 167
その他	42	224	▲ 182
合計	6,814	8,134	▲ 1,320

※1 指定介護予防・介護予防ケアマネジメント業務

※2 包括的・継続的ケアマネジメント業務

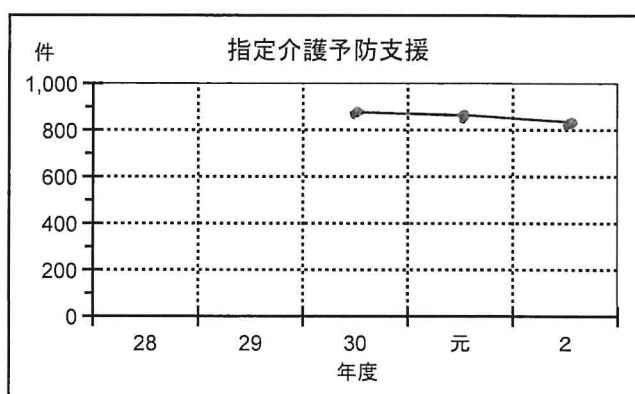


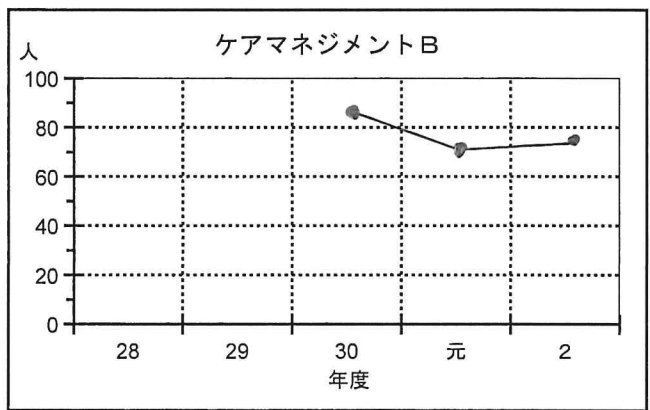
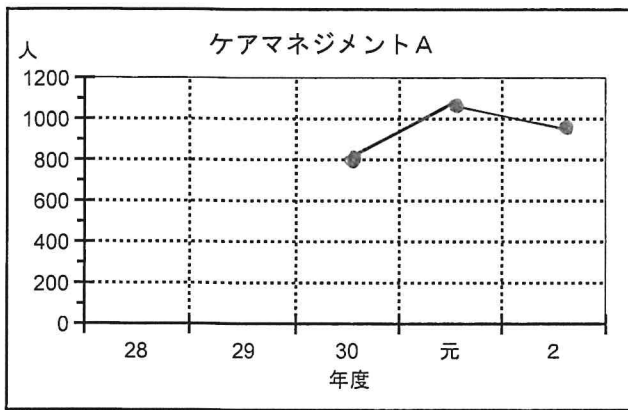
②給付管理業務

要支援認定者及び介護予防・日常生活支援総合事業の対象者の給付管理業務を行いました。2年度の実績は1,874件となりました。

(単位: 件)

年度	2	元	増減
指定介護予防支援	807	847	▲ 40
ケアマネジメントA	993	1,047	▲ 54
ケアマネジメントB	74	73	1
合計	1,874	1,967	▲ 93





Ⅷ 介護保険

1 居宅介護支援事業

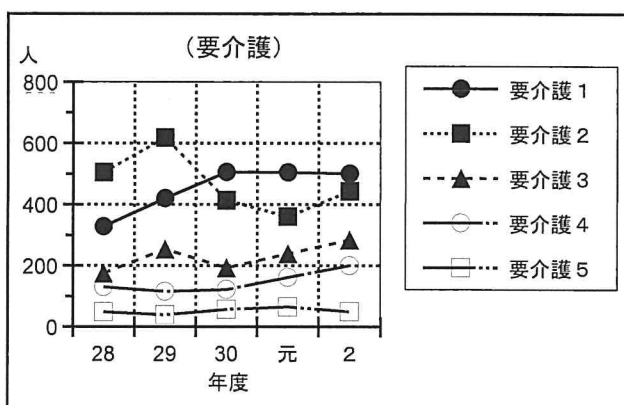
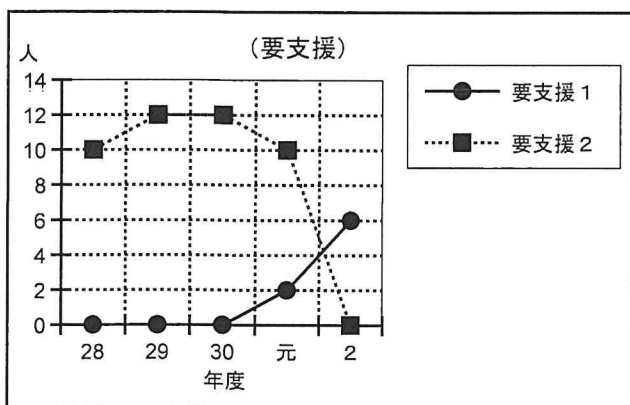
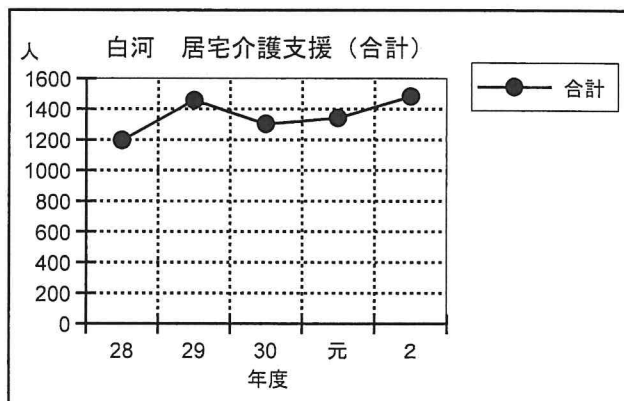
要支援及び要介護に認定された方に対し、その心身の状況や環境、意向を踏まえて介護保険法に基づく居宅サービス計画（ケアプラン）、介護予防サービス支援計画の作成、相談業務・各関係機関との連絡調整業務・認定調査等を行いました。

（１）居宅介護支援事業所（白河）

ケアマネージャー４人体制で事業を行いました。２年度の実績は、要支援が延べ６人、要介護が延べ１，４７６人、合計１，４８２人、前年度対比で１４０人の増加となりました。

（単位：人）

年度	2	元	増減
要支援1	6	2	4
要支援2	0	10	▲ 10
小計	6	12	▲ 6
要介護1	500	505	▲ 5
要介護2	443	360	83
要介護3	284	239	45
要介護4	200	161	39
要介護5	49	65	▲ 16
小計	1,476	1,330	146
合計	1,482	1,342	140

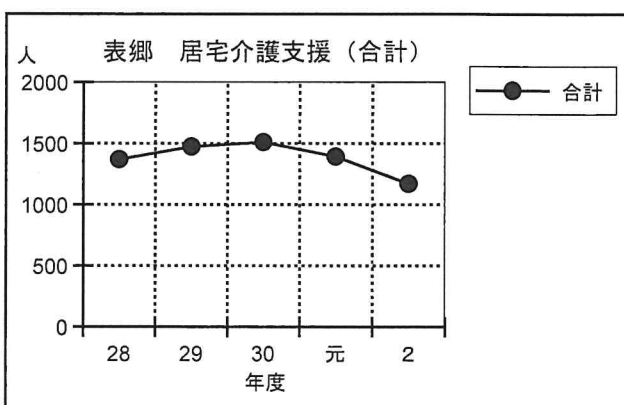


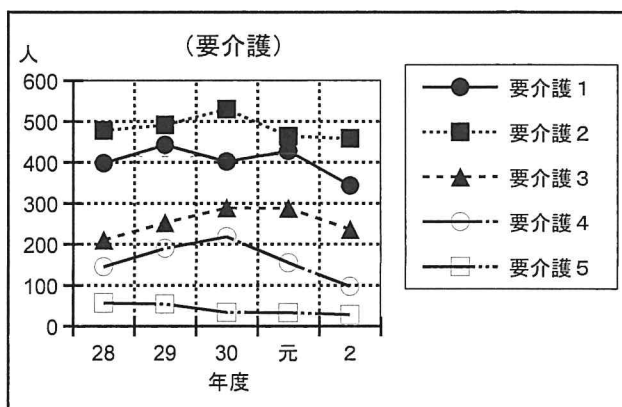
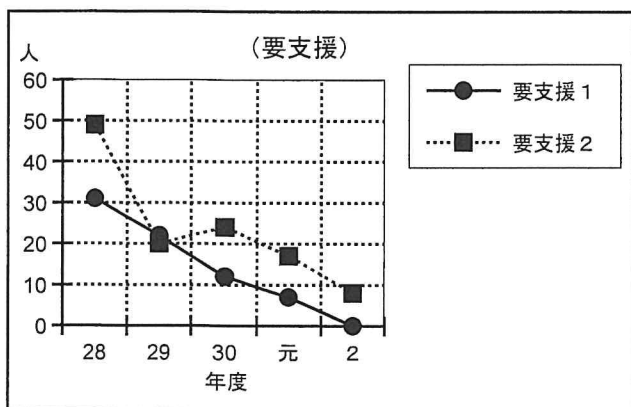
（２）表郷居宅介護支援事業所

ケアマネージャー３人体制で事業を行いました。２年度の実績は、要支援が延べ８人、要介護が延べ１，１６２人、合計１，１７０人、前年度対比で２２２人の減少となりました。

（単位：人）

年度	2	元	増減
要支援1	0	7	▲ 7
要支援2	8	17	▲ 9
小計	8	24	▲ 16
要介護1	343	428	▲ 85
要介護2	458	464	▲ 6
要介護3	236	288	▲ 52
要介護4	97	155	▲ 58
要介護5	28	33	▲ 5
小計	1,162	1,368	▲ 206
合計	1,170	1,392	▲ 222



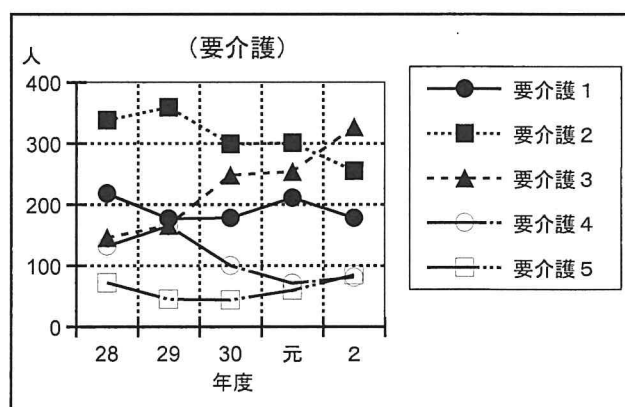
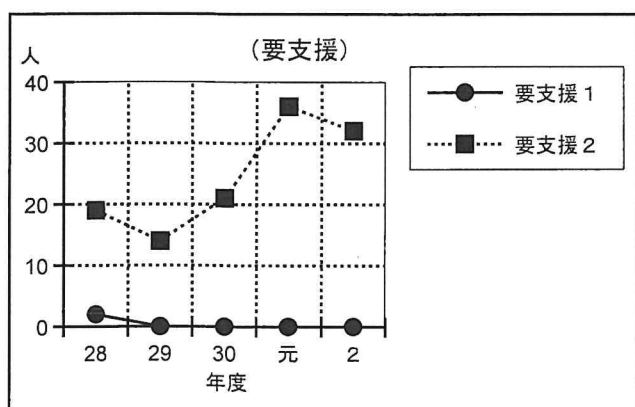
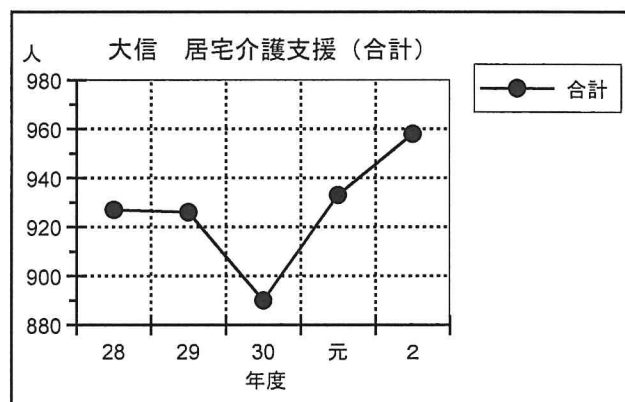


(3) 大信居宅介護支援事業所

ケアマネージャー3人体制で事業を行いました。2年度の実績は、要支援が延べ32人、要介護が延べ926人、合計958人、前年度対比で25人の増加となりました。

(単位：人)

年度	2	元	増減
要支援1	0	0	0
要支援2	32	36	▲4
小計	32	36	▲4
要介護1	178	211	▲33
要介護2	255	301	▲46
要介護3	327	254	73
要介護4	81	71	10
要介護5	85	60	25
小計	926	897	29
合計	958	933	25

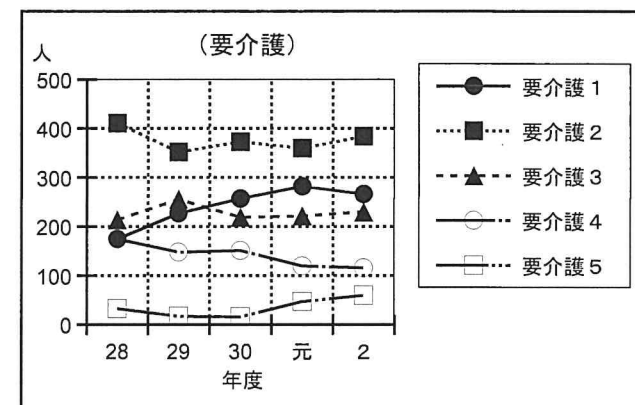
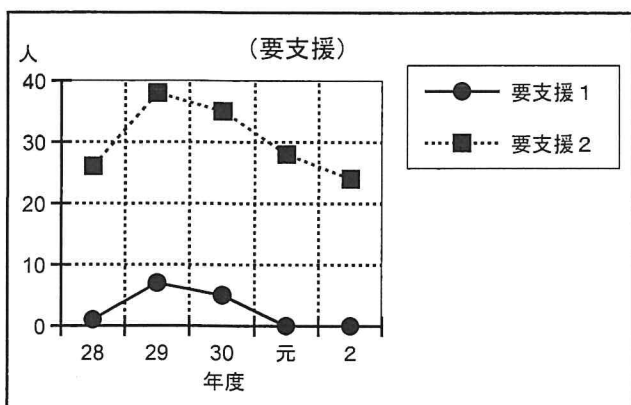
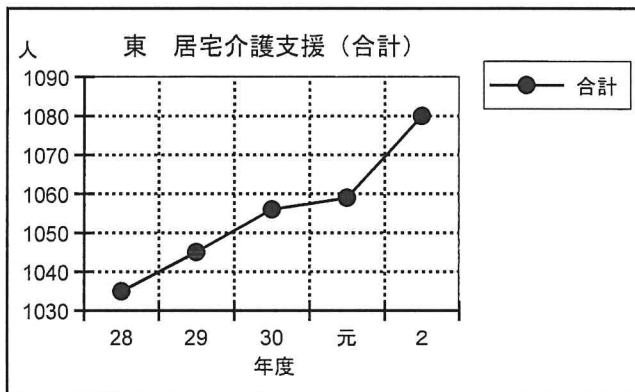


(4) 東居宅介護支援事業所

ケアマネージャー3人体制で事業を行いました。2年度の実績は、要支援が延べ24人、要介護が延べ1,056人、合計1,080人、前年度対比で21人の増加となりました。

(単位：人)

年度	2	元	増減
要支援1	0	0	0
要支援2	24	28	▲4
小計	24	28	▲4
要介護1	266	282	▲16
要介護2	384	360	24
要介護3	230	222	8
要介護4	116	120	▲4
要介護5	60	47	13
小計	1,056	1,031	25
合計	1,080	1,059	21



2 訪問介護事業

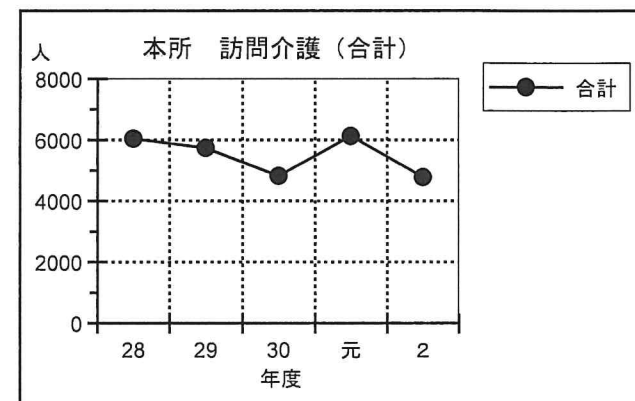
在宅の要支援、要介護者に対し、ホームヘルパーを派遣し生活援助、身体介護、通院に伴う乗降介助等のサービスを提供しました。

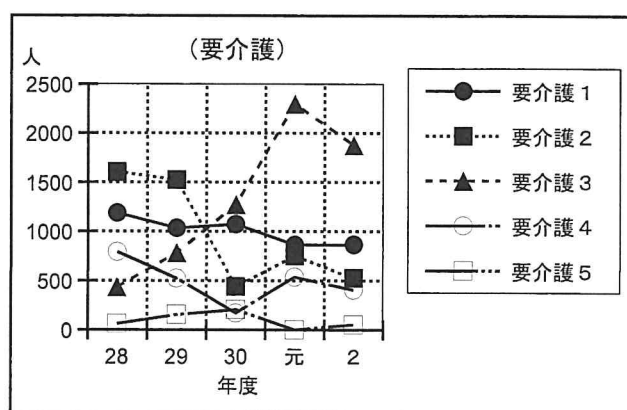
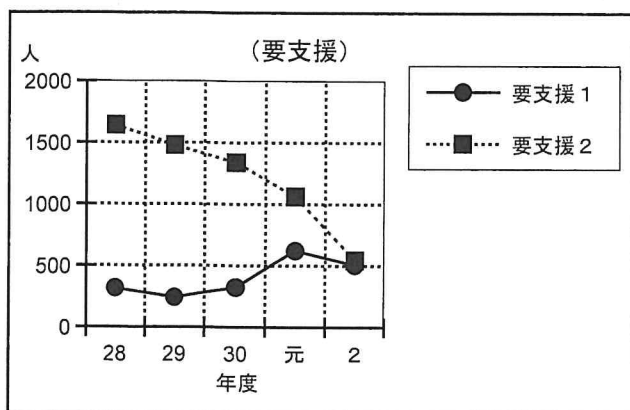
(1) 訪問介護事業所 (白河・大信地域)

ホームヘルパー9人体制で事業を行いました。2年度の実績は、要支援が延べ1,050人、要介護が延べ3,726人、合計4,776人、前年度対比で1,350人の減少となりました。

(単位：人)

年度	2	元	増減
要支援1	505	619	▲114
要支援2	545	1,061	▲516
小計	1,050	1,680	▲630
要介護1	865	864	1
要介護2	526	749	▲223
要介護3	1,878	2,297	▲419
要介護4	406	536	▲130
要介護5	51	0	51
小計	3,726	4,446	▲720
合計	4,776	6,126	▲1,350



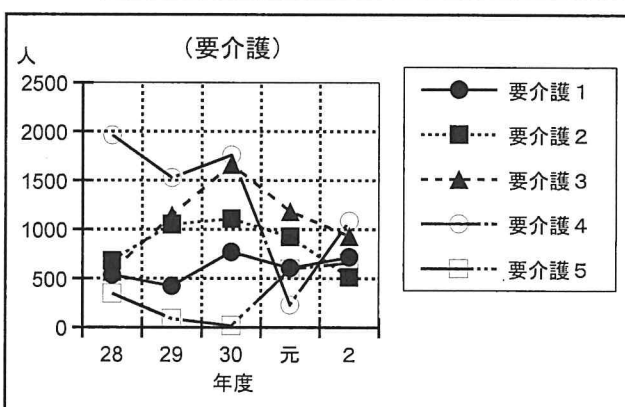
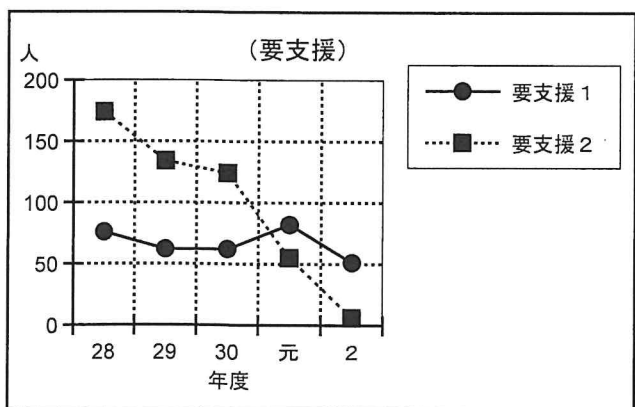
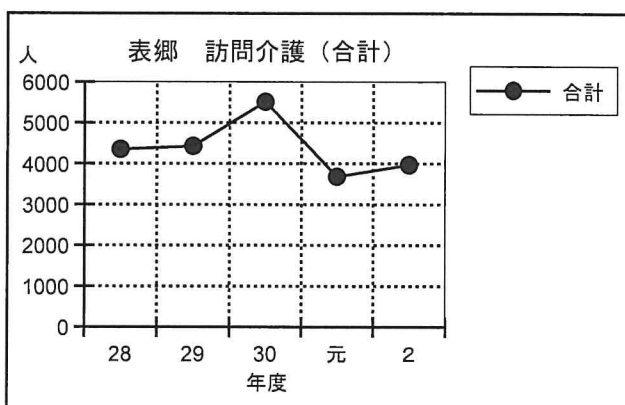


(2) 訪問介護事業所表郷事務所 (表郷・東地域)

ホームヘルパー 8 人体制で事業を行いました。2 年度の実績は、要支援が延べ 57 人、要介護が延べ 3,911 人、合計 3,968 人、前年度対比で 289 人の増加となりました。

(単位：人)

年度	2	元	増減
要支援1	51	82	▲ 31
要支援2	6	55	▲ 49
小計	57	137	▲ 80
要介護1	718	607	111
要介護2	513	927	▲ 414
要介護3	933	1,183	▲ 250
要介護4	1,087	230	857
要介護5	660	595	65
小計	3,911	3,542	369
合計	3,968	3,679	289



3 訪問入浴介護事業

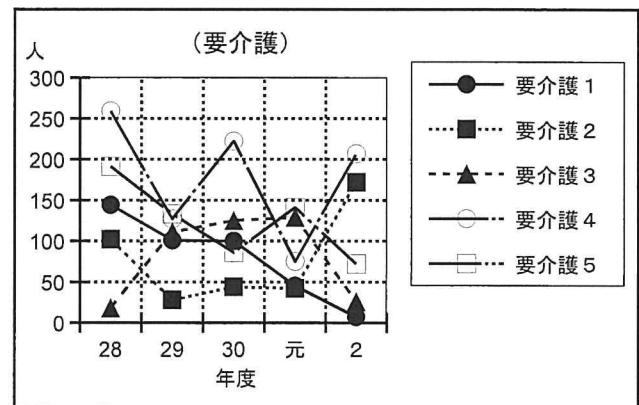
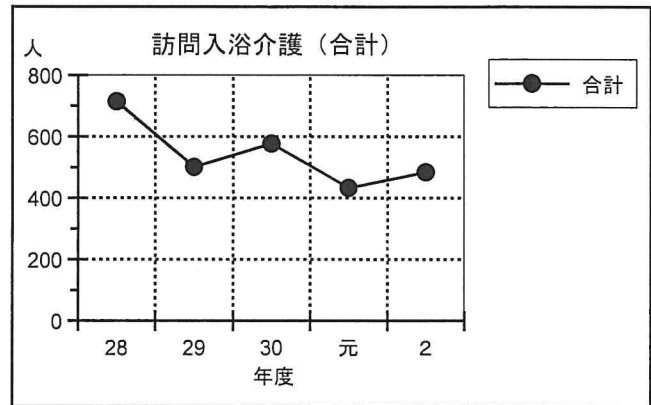
要支援、要介護で在宅での入浴が困難な方に、自宅での入浴サービスを提供しました。

(1) 表郷訪問入浴介護事業所

4 人体制で事業を行いました。2 年度の実績は、要介護のみの延べ 484 人、前年度対比で 52 人の増加となりました。

(単位：人)

年度	2	元	増減
要介護1	7	45	▲ 38
要介護2	172	42	130
要介護3	26	129	▲ 103
要介護4	207	75	132
要介護5	72	141	▲ 69
合計	484	432	52



4 通所介護事業

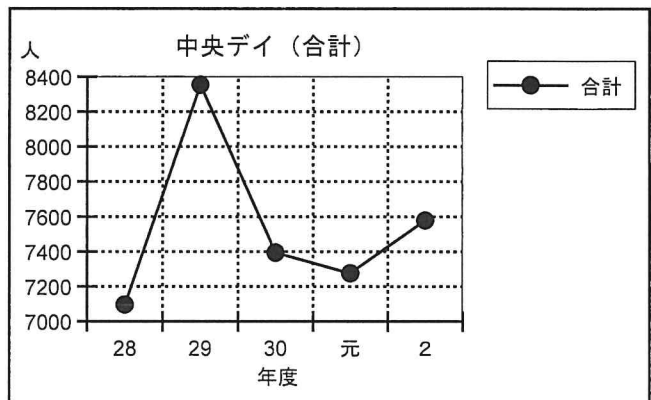
在宅の要支援及び要介護状態にある高齢者をデイサービスセンターに送迎し、入浴や機能訓練等を行いました。

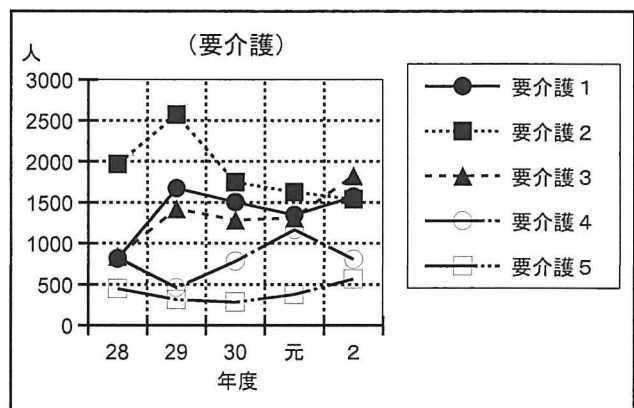
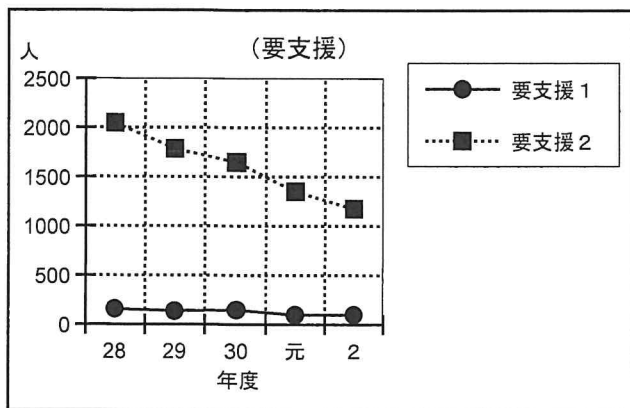
（1）白河市中心中央デイサービスセンター

白河市中心中央デイサービスセンターは、週6日間（月～土）の運営を行いました。2年度は、要支援が延べ1,274人、要介護が延べ6,303人、合計7,577人、前年度対比で302人の増加となりました。

(単位：人)

年度	2	元	増減
要支援1	100	97	3
要支援2	1,174	1,350	▲ 176
小計	1,274	1,447	▲ 173
要介護1	1,571	1,348	223
要介護2	1,537	1,626	▲ 89
要介護3	1,826	1,311	515
要介護4	805	1,166	▲ 361
要介護5	564	377	187
小計	6,303	5,828	475
合計	7,577	7,275	302



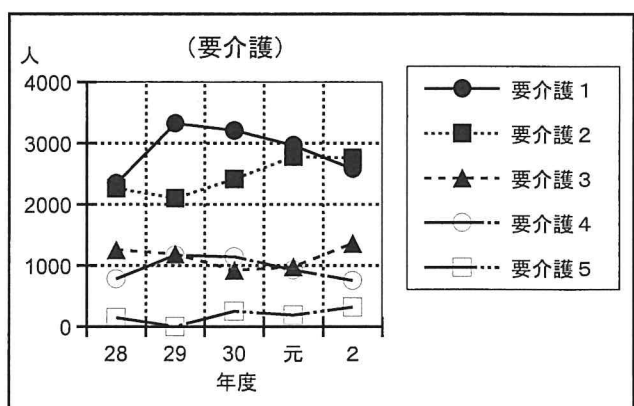
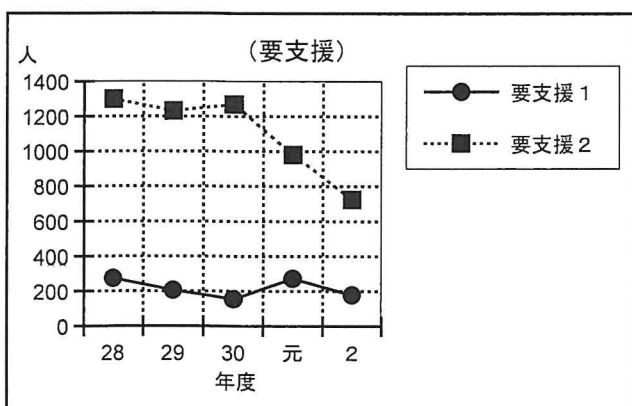
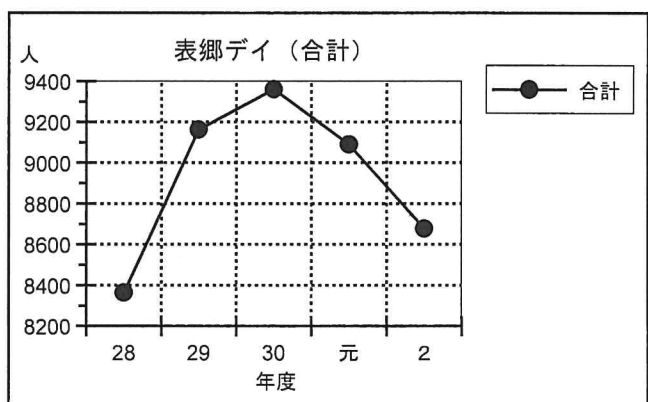


(2) 白河市表郷デイサービスセンター

白河市表郷デイサービスセンターは、週 6 日間（日～金）の運営を行いました。2 年度は、要支援が延べ 902 人、要介護が延べ 7,775 人、合計 8,677 人、前年度対比で 413 人の減少となりました。

(単位：人)

年度	2	元	増減
要支援1	178	271	▲ 93
要支援2	724	980	▲ 256
小計	902	1,251	▲ 349
要介護1	2,580	2,964	▲ 384
要介護2	2,759	2,779	▲ 20
要介護3	1,361	978	▲ 383
要介護4	754	928	▲ 174
要介護5	321	190	▲ 131
小計	7,775	7,839	▲ 64
合計	8,677	9,090	▲ 413

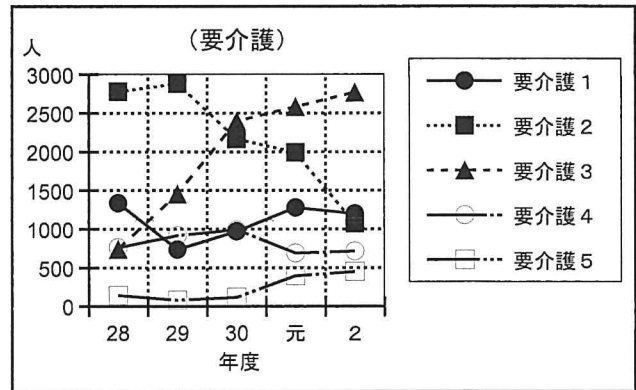
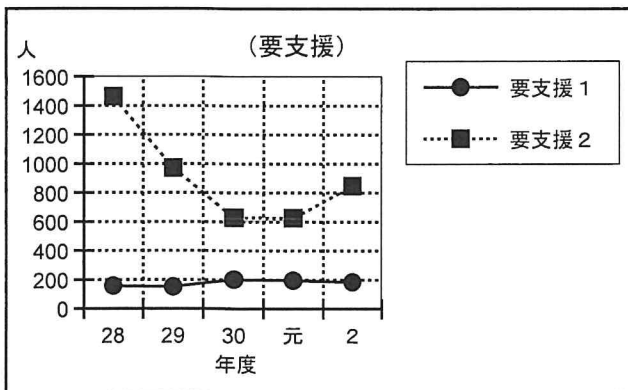
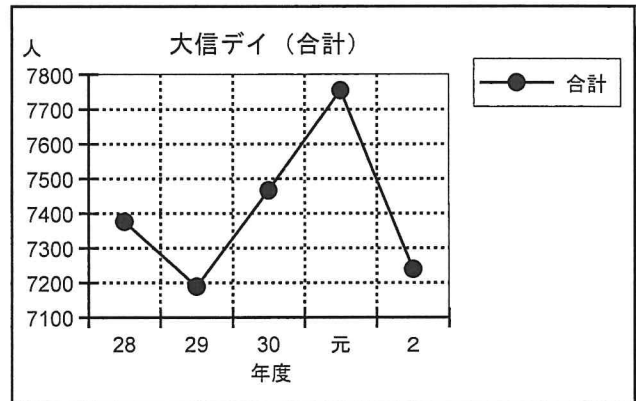


(3) 白河市大信デイサービスセンター

白河市大信デイサービスセンターは、週5日間（月～金）の運営を行いました。2年度は、要支援が延べ1,031人、要介護が延べ6,208人、合計7,239人、前年度対比で515人の減少となりました。

(単位：人)

年度	2	元	増減
要支援1	184	195	▲ 11
要支援2	847	627	220
小計	1,031	822	209
要介護1	1,198	1,278	▲ 80
要介護2	1,076	1,991	▲ 915
要介護3	2,770	2,582	188
要介護4	716	687	29
要介護5	448	394	54
小計	6,208	6,932	▲ 724
合計	7,239	7,754	▲ 515

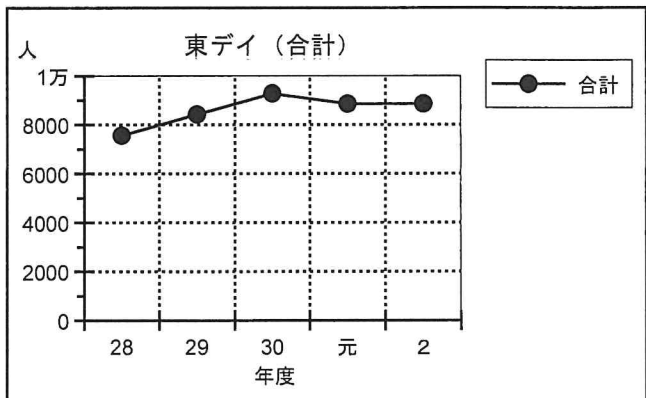


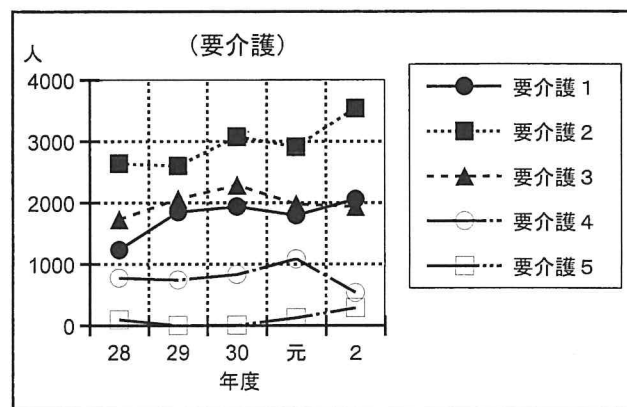
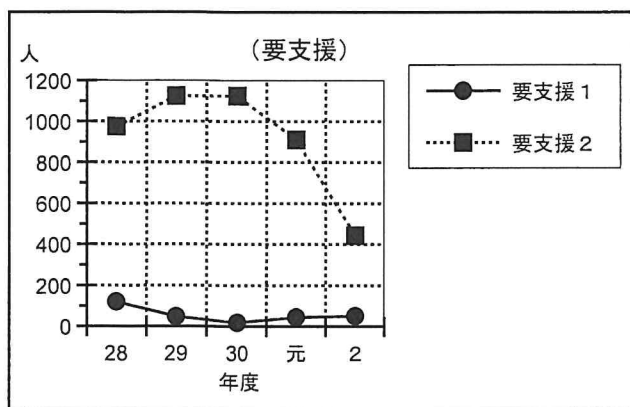
(4) 白河市東デイサービスセンター

白河市東デイサービスセンターは、週6日間（月～土）、令和3年1月からは週5日間（月～金）の運営を行いました。2年度は、要支援が延べ493人、要介護が延べ8,357人、合計8,850人となり、前年度対比で2人の減少となりました。

(単位：人)

年度	2	元	増減
要支援1	50	44	6
要支援2	443	911	▲ 468
小計	493	955	▲ 462
要介護1	2,055	1,798	257
要介護2	3,536	2,908	628
要介護3	1,938	1,981	▲ 43
要介護4	537	1,085	▲ 548
要介護5	291	125	166
小計	8,357	7,897	460
合計	8,850	8,852	▲ 2





Ⅸ 在宅福祉

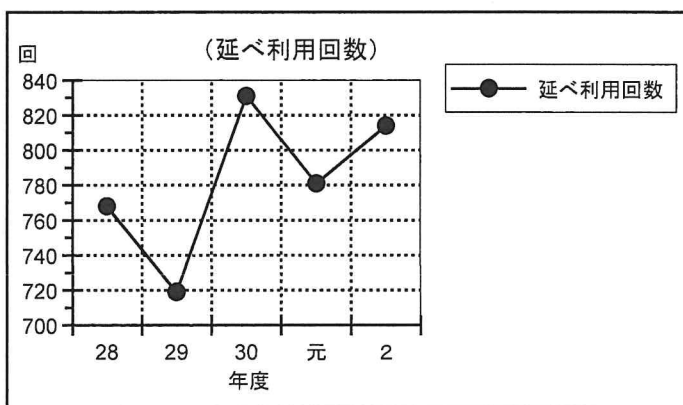
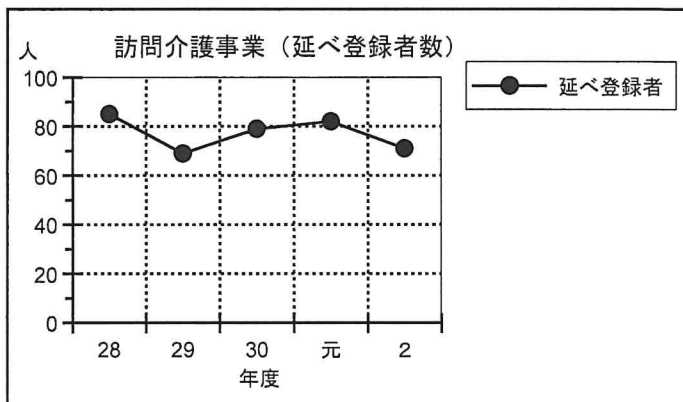
1 障害福祉サービス

障害者総合支援法に基づき訪問介護及び基準該当生活介護事業を行いました。

(1) 居宅介護（訪問介護）

自宅にヘルパーを派遣し、身体介護等のサービスを行いました。2年度は、延べ登録者数71人、延べ利用回数814回となりました。

年度	2	元	増減
延べ登録者数(人)	71	82	▲11
延べ利用回数(回)	814	781	33

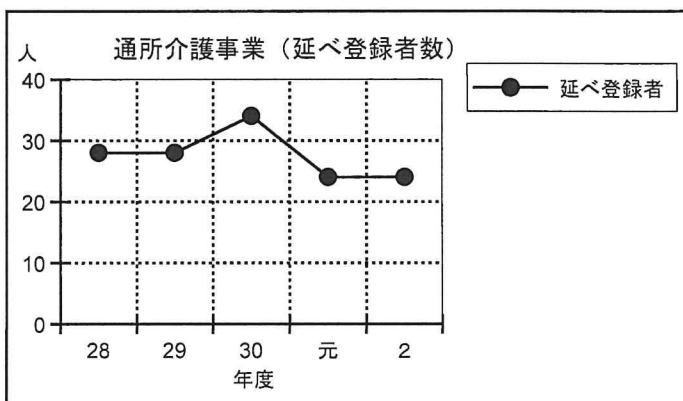


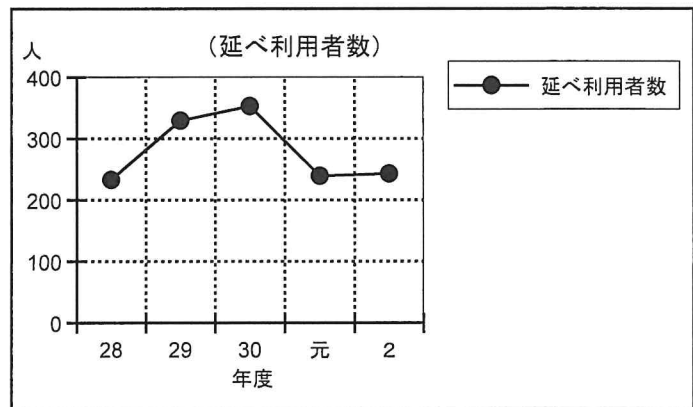
(2) 基準該当生活介護（通所介護）

中央・東デイサービスセンターにおいて送迎し、入浴等のサービスを行いました。2年度は、延べ登録者数が24人、延べ利用者数243人となりました。

(単位：人)

年度	2	元	増減
延べ登録者数	24	24	0
延べ利用者数	243	239	4



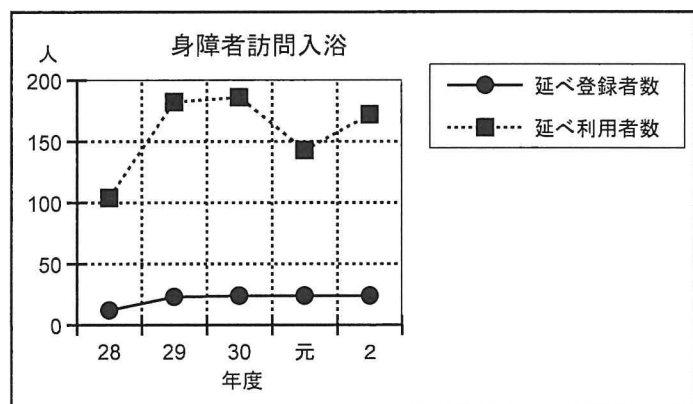


2 身体障害者訪問入浴事業（受託事業）

白河市より受託して事業を行いました。市の認定者を対象に実施し、2年度は延べ登録者数が24人、延べ利用者数が172人となりました。

(単位：人)

年度	2	元	増減
延べ登録者数	24	24	0
延べ利用者数	172	143	29



X その他

1 生活支援相談員事業（受託事業）

東日本大震災により避難生活を強いられている被災者の方々に対し、避難元社協等関係機関と連携し、個別訪問や交流事業の支援活動を行いました。交流事業については、新型コロナウイルス感染症感染予防対策をとりながら実施しました。また、歳末たすけあい募金配分金を活用しクリスマス会を開催しました。

（1）避難者支援世帯数

① 143世帯（令和3年3月末現在）

② 市町村別 南相馬市（12） 富岡町（24） 大熊町（21） 双葉町（21）
浪江町（63） いわき市（2）

③ 住居別 借上住宅（4） 復興公営住宅（38） 賃貸住宅（17） 再建他（84）

（2）訪問状況

（単位：回）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
借上住宅	1	5	6	3	2	3	1	0	1	0	2	2	26
復興住宅	7	35	32	37	37	38	36	37	35	38	25	38	395
再建他	20	23	41	16	25	36	31	24	61	31	41	31	380
合計	28	63	79	56	64	77	68	61	97	69	68	71	801

上記訪問状況のうち新規相談支援件数

（単位：件）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
新規相談	1	1	2	3	4	3	1	2	1	2	3	1	24

（3）サロン活動状況（復興住宅交流会・いきいき健康体操・男遊クラブ）

（単位：回）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
サロン	0	0	0	1	0	0	1	1	2	0	1	1	7

（4）活動状況

① 復興公営住宅支援活動

- ・ 全戸訪問（月1回以上）
- ・ NPO法人みんぷく主催近隣町内会との防災教室の参加（2回）

② 各種会議への参加

- ・ 県中県南会津地区被災者生活支援調整会議（2回）
- ・ 県中県南会津地区被災者生活支援連絡会議（3回）
- ・ 双葉町保健福祉実務者連絡会（1回）
- ・ 県中県南会津地区復興公営住宅自治組織連絡会（2回）

③ 避難元社協との連携

浪江町社協や双葉町社協などと随時、情報交換をしました。

④研修会等への参加

県社協等が開催する研修会等に12回参加しました。また、双葉町社協サロンへの協力をしました。

⑤男遊クラブの開催

令和2年10月から毎月第3水曜日（5回） 延べ27名

⑥クリスマス会

令和2年12月3日 15名

2 福祉団体事務

福島県共同募金会白河市共同募金委員会、白河市民生児童委員連絡協議会及び単位民生児童委員協議会10方部の事務局として支援を行いました。

3 罹災見舞金支給

罹災された方に本会及び福島県共同募金会より見舞金を支給しました。

○白河地域 3件 ○東地域 3件

4 百歳高齢者知事賀寿記念品贈呈

百歳高齢者知事賀寿贈呈式の際に、当会より20名の方々に記念品（毛布）を贈呈しました。

5 白河市介護支援いきいき長寿ポイント事業（受託事業）

高齢者が介護支援活動を通して地域貢献することを奨励及び支援し、高齢者自身の社会参加活動を通じた介護予防を推進するため実施しました。2年度は、223名の参加登録者があり、前年度より19名増加しました。

6 白河市生活支援コーディネーター業務（受託事業）

白河市生活支援コーディネーター業務を白河市より受託（コーディネーター2名配置）し、生活支援体制整備事業に取り組み、白河市生活支援体制整備推進協議会への参加（1回）、白河・表郷・大信・東地域の第2層協議体（35回）の運営を行いました。第2層協議体では、情報の共有を図りながら地域における既存資源の確認・整理や不足サービス・困りごとの特定等を行い、見守りハンドブックの普及啓発、居場所作り、ボランティアの組織化、地域活動への情報発信、健康体操（毎月1回）や有償ボランティア活動の検討等を行いました。

7 実習生等の受け入れ

福祉人材の育成と職員の資質向上を目的に、実習生等（2名）を受け入れました。

受入施設等	学校名等	期間	人数
白河市社会福祉協議会 居宅介護支援事業所	介護支援専門員実務研修	2／16～18	1
白河市社会福祉協議会 東居宅介護支援事業所	介護支援専門員実務研修	1／19・22、2／3・4	1